

豊陵會報

Vol. **108**

2025年6月
(令和7年)



山内滋夫(高18期) 夕顔の宴 71.9×162.0cm (部分)

柏原正樹氏(高17期) アーベル賞に輝く

2期目の抱負

会長 平野裕一（高32期）



3月の幹事・評議員会で会長に再任させていただきました平野でございます。

今年に入りまして、柏原正樹先輩（高17期）のアーベル賞受賞はもとより、芸術分野でも会員のご活躍が際立っております。

す（映画「飛べない天使」）（高56期 堀井綾香監督）、チェロ演奏会（高54期 辻本玲さん・高59期 吉田円香さん）、ピアノ演奏会（高43期 大澤美穂さん）など。同窓生として大変誇らしく思うとともに、お慶びを申し上げます。

さて、2期目を迎えるに当たって、本会が目的とする会員相互の親睦をはかり母校の発展を助ける中長期的に持続可能な財政基盤の確立を目標に会務を

進めさせていただきたいと考えております。

豊陵会は新入会員の会費収入と皆様方からの協力金を中心に活動を展開しておりますが、若年層からの協力金が頂戴できていない点が課題です。また、支出面では豊陵会報の印刷費・郵送料の高騰が財政を圧迫すると考えられます。

このような課題を解決する方策として、若年層への豊陵会活動のアピール強化が必要です。具体的には次の2点を提言させていただきます、ご理解・ご協力を頂戴したいと考えておりますの

でよろしくお願い申し上げます。

①同期会のスタートアップに対する支援

若年層会員での同期会をはじめ、若年層が活躍する期を支援するため、今年度予算において「支援金」を計上いたしました。つきましては、はじめて同期会を開催される会員の皆様を豊陵会として支援いたしますので事務局までご相談ください。

②豊陵会報に係る費用の軽減とDX（デジタルトランスフォーメーション）化への転換

豊陵会報の持続的な発行は必

豊中高等学校教育基金に関する

豊陵会特別会計細則の制定を承認

2024年11月15日開催 第2回幹事・評議員会

冒頭、平野会長は9月28日開催、令和6年度総会148名・学校見学会50名・同期会112名と昨年度を上回る参加者であり、また再開したバザーにおいて、OBOGによる各種多数の協賛への感謝の意を述べ、開会のあいさつをした。

会則にもとづき平野会長が議長となり議事が進められ、「豊中高等学校教育基金に関する豊陵会特別会計細則の制定」について、河村副会長が報告・説明。いずれも原案通り承認された。

総会の運営について古川副会長（総会実行委員長）が全般報告を行な

い、令和7年度の総会も今年同様の形式を継続して、「幅広い世代の参加」を広めてゆくと述べた。

部会報告では、松本・会報部会長から、「次号の発行予定」と「会報発行の費用増加（各種原材料高、郵便料金値上げ等）の懸念、及び収入対策として協賛広告への掲載のお願い」があり、永井・資料室部会長から、「学校見学会」「修学旅行写真展」等の活動報告、徳田・IT推進部会長から、さらなる情報発信／つながり強化のため「豊陵会ホームページ リニューアル」を計画準備の報告があった。

（於ホテルアイボリー、53名出席）

執行部再任／決算／新年度活動計画・予算案を承認

2025年度 第1回幹事・評議員会
3月7日、ホテルアイボリーで62名出席

会則にもとづき指名を受けた平野議長が議事を進め「任期満了に伴う役員選出」「令和6年活動と決算」「令和6年会計監査」「令和7年活動計画と予算案」について河村副会長・名和副会長・平田会計監事が報告説明、いずれも原案通り承認、ついで新任評議員2名が承認された。

再任の平野会長は、「中長期的に持続可能な財政基盤の確立」を掲げ、昨今の物価高騰による会報発行費用ほか本会会計の支出増、また収入面もコロナ禍以降の豊陵会協力金減少の課題があり、若年層への豊陵会活動の周知、アピール及び協力金協賛の呼びかけをはかるため、ホームページの充実やSNS発信を強化していくと2期目の

抱負を語った。

古川副会長は令和7年度総会も前年形式を継続し、「幅広い世代の参加」を広めてゆくと述べ、松本・会報部会長から「会報媒体の転換（紙ベースからの脱却）」と「会報部運営改革」、永井・資料室部会長から「修学旅行写真展の継続」と「次の周年事業に向けての準備の推進」、徳田・IT推進部会長から「各部会と協力して、豊陵会ホームページの再編成」と、各部会から2期目施策の報告があった。

コロナ禍をはさんでリアル開催復活初年度総会参加者98名の状態からバトナタッチを受け、1期目は「会員相互の交流支援」を掲げ、総会後の同期会・クラス会推奨のための土曜開催・茶話

要不可欠と考えています。しかしながら、昨今のSNSの浸透を踏まえ、紙媒体での会報郵送という手法は、会員への情報提供の方法としては即時性において必ずしも十分であるとは言えないと考えております。つきましては、ホームページを充実させSNSとリンクさせることや、会報のペーパーレスなどを検討して参ります。

可能な範囲で将来的な周年事業に対する備えも、2期目において検討して参りたく考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

会形式の総会を開催、令和6年度総会には参加者148名と続伸している。2期目の執行部が、長年課題である若年層の協力支援を得る豊陵会へと様々なチャレンジをしつつ発展することが期待される。

役員選出 会長 平野裕一（高32期）／副会長 河村利行（高26期）／副会長 名和道紀（高30期）／副会長 古川圭子（高37期）／財務幹事 森拓哉（高46期）／会計監事 平田明男（高21期）／会計監事 橋田浩（高32期）／会報部会長 松本耕一（高46期）／豊陵資料室部会長 永井裕（高30期）／IT推進部会長 徳田俊（高22期）（いずれも再任）
新任評議員 谷口邦彦（高10期）、寺本幸（高76期）
高77期同期会世話役 東大樹、橋浦那奈、藤野大樹、森永希、雲優佳、苗崎想子、藤田真央、山本遥斗、辻内悠翔、林文斗、眞野紗矢香、武智檀、加賀田洵、高橋果歩、高木陽帆、高崎みのり、中西菜那、広瀬美玖

土曜開催/茶話会形式 2年目
総会参加者148名(前年123名)

令和6年度 豊陵会総会を開催

～ 幅広い年代層の会員出席を求めて ～

前年度に引き続き、幅広い年代層の出席を促す土曜開催・総会前の学校見学会・総会後の同期会を考慮した茶話会形式による豊陵会総会が令和6年9月28日(土)、ホテルアイボリーで開催された。

平野会長は、「昨年引き続き、皆様にゆっくりと歓談する時間を確保した茶話会形式で行い、今年はコロナ禍以降中断していたバザーを再開、豊高卒業生としての絆をさらに強めていただき、より充実した楽しい時間を過ごしていただきたい」と開会の挨拶をした。

4月から着任された湯峯校長は来賓の挨拶として、「今年3月の入試選抜においては、79期生が1.57倍の高倍率であり進学実績においても、現役国公立大学合格者が約150名(一学年定員360名中)と生徒達は頑張っております。この4月からは、「50分授業」から「65分授業」に変更、中断され



アトラクションで熱演の軽音楽部

ることなく、より深く学べ、また終業時間繰り上げにより部活動に時間をかけることができ、好評です」と話

された。また、卒業生による進路講演では、豊高OBOGの層の厚さ、結束力に感謝を述べられ、母校の現況を報告された。

在校生シリーズのアトラクションには軽音楽部3組が出演、90年代から現代のヒット曲を演奏、当時を

思い出す懐かしい音色に青春時代を回顧でき会場内拍手喝采であった。最後の校歌斉唱は高11期の中野寛成顧問が指揮を執り大いに盛り上がった。

出席者は総会148名、学校見学会50名、クラス会・同期会112名と、昨年より参加者は大幅に増加したが、新卒から卒業5年までの招待会員の出席はなく、豊陵会の継続発展に向けた企画に一層の工夫が求められる。

なお旧制豊中中学16回生で豊陵会第15代会長の鳥井道夫様のご縁で、サントリーホールディングス(株)より茶話会と懇親会用ドリンクの変わらぬご支援を得られることには感謝である。また、バザー開催に多数の寄贈品を賜り、収益は総会での販売収入といたしました。

令和7年度総会は9月20日(土)開催、ホームカミング優待は高27・52・67期、招待は高73～77期、総会後に開催のクラス会・同期会やクラブ会にも多くの会員が集う機会となることが期待される。



開会あいさつ(平野会長)

豊陵会は、同期会クラス会などの開催支援を目的とし、年次総会において、

「卒業10年、卒業25年＝ホームカミング」「卒業50年＝ホームカミングアゲイン」を設け、その年にあたる卒業生が集う機会を設けています。

今年のホームカミングは、

卒業10年 **高67期**(2015年卒)・卒業25年 **高52期**(2000年卒)・卒業50年 **高27期**(1975年卒) が対象です。

高26期 卒業50年 ホームカミングアゲイン

ホームカミングの機会に、豊陵会総会とクラス会セットでの参加を募ったところ、開催直前まで参加者が増え続け、クラス会には17名の参加となった。卒業50年の節目の年で70歳を目前に控えた絶妙なタイミングでの開催であることから、どの参加者からも同級生との再会ができたことへの喜びがひしひしと伝わってきた。また今回事前に参加者全員に近況報告などのスピーチを依頼、それぞれの歩んできた50年の一端を伺い知るとともに現在の前向きに生きる姿勢に深く感銘を受けた。以前のクラス会にはなかった円熟した雰囲気が出てきたようにも思える。

卒業50周年において、再会のきっかけとなったホームカミング制度とそれを支える豊陵会事務局の方々に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

高26期 A組 高橋雅博



高51期 卒業25年 ホームカミング

卒業25年ぶりに連絡をとり、ホームカミング同期会参加を募るにあたり、豊陵会から郵便でご案内していただけたとはいえ、郵便物が届かない者も多く、いかに多くの同窓生に周知するかという課題があった。幹事の選任勧誘など準備段階の初動の遅れがあったものの、SNS(特にグループライン)を活用して、繋がっている友達を皆で手当たり次第にどんどん招待し、最終的には140名以上がグループに参加、同期会は67名での開催となった。

今回を機に、同窓会やイベントをしようとした時、少なくとも140名には簡単に案内ができるという繋がりが25年ぶりに復活した。

豊陵会ホームカミングというきっかけが無ければ、その様に繋がる事も無かったはずである。

我々51期生が再び繋がる機会をいただき、ありがとうございました。

高51期 幹事会一同





学校ニュース
のページ

次代の グローバルリーダーを育成

校長 湯峯 郁子



着任してまる一年
が過ぎました。この
4月も新たに9クラ
スの新入生を迎え、
明るい声が校内に響

き、新学期が始まりました。豊中高校
は行事も多く、生徒の活躍する場面が
非常にたくさんあり、いづれどこかで誰
かが脚光を浴びていたり、力いっぱい頑
張っていたり、下準備にいそいそしていたり、
とあちこちで盛んに活動が行われていま
す。一年が過ぎてやると、「そろそろこの
季節…」とイベントが待たれ、生徒たち、

先生方の動きがよく見えてきました。

この原稿を書いている今は、ゴールデン
ウィークに差し掛かり、たくさん部の活
動で引退公演が行われたり、春季の公
式戦が始まったりしています。3年生の
生徒たちはいよいよ最高学年、という覚
悟が顔つきに表れており、2年生の生徒
たちは後輩を迎えて、先輩として高校生
らしい成長した姿を見せてくれています。
1年生は初々しく、これから楽しみです。

昨年度はコロナ禍後として、全ての行
事、全ての国際交流がコロナ前のように
再開され、学校を通じて行った海外研修
も、英国、アメリカ、ベトナム、シンガポ
ールへと、多くの生徒たちが参加し、帰国
後の報告もされました。今年度は4月
当初に英国語学研修の募集を行いました
が、100組を超える説明会への出席
があり、選考による参加者が決まり、準
備が始まっています。今後は現在開催さ
れている大阪万博に加え、大阪府の「姉
妹校交流支援事業」も追い風となり、

生徒たちの英語による意思疎通や運用の
能力育成に拍車がかかると期待していま
す。

さて、この3月には、本校17期生の京
都大学数理解析研究所の柏原正樹名誉
教授が、「数学のノーベル賞」と称される
「アーベル賞」受賞という快挙を成し遂
げられました。現在の生徒たちも、偉大
な先輩の後を続く気概を持ち努力を惜
しまないでほしいと願っています。

その本校の現状は、16年目を迎える
文部科学省SSH（スーパーサイエンス
ハイスクール）事業指定、14年目を迎
える大阪府GLHS（グローバルリーダ
ーズハイスクール）事業指定校として期待
されており、今春の志願倍率も大阪府
立高校で最も高い1.49倍という人気
となりました。新たな情報化社会である
Society 5.0時代を迎え社会
は加速度的に変化を遂げつつあり、教育
の環境、手法も年々進化しておりますが、
今後も豊中高校は伝統と誇りを継承し

次代のグローバルリーダーを育ててまいり
ます。今春の進路結果におきましても、
現役国公立大学合格者がさらに増え
136名という実績を上げることがで
き、教育内容の充実に加え、進路実現
も叶える粘り強さを、生徒たちそして指
導に当たる教職員が示してくれました。

また昨年度は、大阪での豊陵会総会、
幹事評議員会はもちろん、中部支部に
も出席させていただき、母校を思い懐か
しむ多くの方々と直接お会いして楽しい
時間を一緒に過ごすことができました。会
員の皆様の豊中高校への温かなお気持ち
を感じ、そのたびに身の引き締まる思い
を新たにしました。また、日頃から卒業
生の方たちから様々なご期待やご援助の
言葉を頂戴することが多々あり、感謝申
し上げることばかりです。創立104年
となりました豊中高校の、最大の応援団
である豊陵会の皆様に、引き続きご理解、
ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

高77期生 348名が卒業

2月28日（金）午
前10時より、第77回
卒業証書授与式が体
育館で開催された。
来賓、教職員、保護
者の祝福を受けて77
期生348名が新たな門出を迎えた。（豊陵会か
ら平野会長、河村副会長が出席）



湯峯校長は式辞で、来賓ならびに保護者へ
の謝辞と併せ、卒業生が今日という節目の日
を迎えられたことへの周囲の人々への感謝の
気持ちを忘れずにいることの大切さにふれ、
今後のグローバルリーダーとなるべく、人生
が真の意味で豊かなものとなるよう、励まし
の言葉を贈られた。

「夢に向かって努力する」明治時代クラ
ーク博士が札幌農学校から帰国する際に残した
言葉、「Boys, be ambitious（青年よ、大志
を抱け）」は有名だが、大志を抱けの後に、富
や利己的な地位向上のためではなく、名声な
どはかないもののためでもなく、自分の能力の
最善を尽くし、自分が人としてなすべきこと
を達成するために大志を抱くものでなければ
ならないと続いているところこそが大切です。

また、自身も励まされてきたキング牧師の
演説の一節「I Have a Dream.」についても
ふれ、今後の長い人生で困難にあたり挫折や
絶望を感じるようなとき、「I Have a Dream.」
と言った後に、本当に自分が叶えたい夢を思
い描き、続けて唱えてみてはどうかと語られた。

平野豊陵会会長は来賓祝辞で、77期生が新
入会員として豊陵会に参加することへの歓迎
の意を述べ、「ノブレス・オブリージュ」の言
葉どおり豊高卒業生としてプライドを持ち続
け、また義務として幅広い分野の教養を身に
つけ、培った経験で社会に還元してほしいと
はなむけの言葉を贈った。

今年の卒業歌はレミオロメンの「3月9日」。
全員の歌声が、式の終盤を思い出深いものに
していた。



湯峯校長とクラス担任の先生方
（学校事務室前で撮影）

80期360名が入学

2025年4月3日（木）

大阪府立高校（一般入学者）選抜最終出願
の平均倍率が現行制度下で最低倍率の1.02倍
と報じられた中、豊高（文理学科）は1.49倍
の高倍率だった。入試は3月12日（水）に行
われ、21日（金）10時にオンラインシステ
ムでの合格者発表が行われた。

4月3日（木）校庭の桜に迎えられて入学式
を挙行（豊陵会から河村副会長が出席）、80
期360名の豊高生活がスタートした。

令和7年度の大学入試が終わり、進路指導部が4月10日現在で把握している合格者の集計結果を別表に示しました。本校HPにも掲載しています。

今年度の結果は、国立大学合格者数が129名（現役89名）でした。
京都大学では2名（現役2名）が合格しました。大阪大学は、現役、浪人を合わせて49名合格しました。なかでも、現役生の40名の合格者は過去10年間の中で2番目に多い実績となりました。神戸大学の合格者数は30名（現役18名）でした。
公立大学合格者は58名（現役47名）で2022年度に開学した大阪公立大学（旧大阪府立大学・大阪市立大学）の合格者数は40名（現役32名）でした。

国公立の医学部医学科の合格者数は、5名（現役3名）であり、過去10年間で1番目に多い実績となりました。

今年度の「大学入学共通テスト」から、「情報」や「公共」などの新科目が追加されました。全国的に総合の平均得点率が文系理系ともに昨年度入試より上昇しましたが、受験後の結果を受け、最後まで志望を下げずに力を伸ばして受験した現役生が多かったことが、難関大学を含む国公立大学の合格者を伸ばした要因だと考えています。

現役生136人が 国公立大学に合格

令和7年度の入試概況

多かったです。難関大学を含む国公立大学の合格者を伸ばした要因だと考えています。国公立大学の総合型選抜（旧AO入試）や推薦入試での合格者は17名（現役15名）で、高等学校在学時の活躍を活かした入試制度にも挑戦している様子がうかがえました。また、私立大学は同志社大学の合格者が多かったことが特徴です。

現在の3年生（78期生）は、4月時点で大阪大学への進学希望者が多く、全体の37%となっております。また、全体の90%以上が国公立大学への進学を希望しており、高い進路意識を持っていることがわかります。このまま第一志望を貫いてほしいと思います。今年度の3年生は、新課程2年目の入試年度となります。これまでの卒業生の実績を活かし、今後も情報収集に励み、在校生徒への的確なアドバイスができるように努めてまいります。

最後に、各学年数回の進路講演会を企画しております。1年生・2年生の進路講演会では、自らが描く進路を見据え、選択科目を考えるとともに、卒業後にも活躍できる力を養う意識をつける機会にしたいと考えております。豊陵会およびOB、OGの方々にいろいろとお願いに上がることもあるかもしれませんが、その時はお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

さる力を養う意識をつける機会にしたいと考えております。豊陵会およびOB、OGの方々にいろいろとお願いに上がることもあるかもしれませんが、その時はお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。

2025年度 教職員の人事異動

4月1日付の府教育庁による教職員人事異動が発表された。
山下教頭が3月末で退職され、鳳高等学校の前田教頭が新教頭として着任された。

（新規＝新規採用、期付＝期限付き講師）

■転出等

教頭＝山下尚紀（退職）、国語＝伊藤智紘（吹田東）、数学＝刀根嘉朗（箕面）、理科（地学）＝中川人司（咲くやこの花）、理科（化学）＝福野勝久（千里）、保健体育＝福田修一（池田）、奥野真也（北摂つばさ）、英語＝箕嶋桜子（春日丘）、養護教諭＝服部めぐみ（退職）、地歴公民（期付）＝古本篤嗣（退職）、保健体育（期付）＝春岡優宏（退職）

■転入等

教頭＝前田耕平（鳳）、国語＝西占寛基（枚方津田）、綾城幸則（期付）、数学＝朝田高志（豊島）、理科（地学）＝石橋拓久（新規）、理科（化学）＝小林弘幸（北かわち阜が丘）、保健体育＝上林卓也（講師）、馬場裕樹（東淀川）、英語＝Acuna, Chad Richard（新規）、梅原拓也（期付）

■非常勤講師等

地歴公民＝羽柿潔、石田省三、平井勉、数学＝岡林裕修、林茂樹、理科（化学）＝松平繁幸、理科（生物）＝濱崎智早、保健体育＝喜多村宗司、音楽＝網田仁美、美術＝桑畑健二、書道＝滝川厚子、家庭＝多田奈津子

■2025年 大学受験の結果速報

（ ）内の数字は現役合格者数

4月10日現在、進路指導部が把握した数値を掲載しています。受験した生徒からの報告の集計であり、今後到着する結果報告で数値が変わる可能性があります。

【国立大学等】		
和歌山1	国際基督教1(1)	関西医科大学13(10)
帯広畜産1(1)	上智2(2)	関西外国語7(7)
岡山3(1)	中央2(1)	近畿151(109)
北海道5(2)	東京理科大学3(1)	摂南2(2)
東北2	法政3	梅花女子2(2)
山口1(1)	明治5(3)	千里金蘭1(1)
秋田1	立教2(1)	関西学院176(143)
埼玉1(1)	早稲田7(3)	甲南14(12)
東京外国語1(1)	中京1(1)	甲南女子2(2)
東京学芸1	京都産業6(2)	神戸女学院2(2)
東京農工1	京都女子8(8)	神戸薬科2(2)
横浜国立2(1)	京都薬科10(10)	兵庫医科1
新潟1	京都橘6(6)	武庫川女子7(7)
福井1(1)	同志社171(123)	大和15(15)
信州1	同志社女子15(15)	立命館アジア太平洋3(3)
名古屋2(1)	佛教1(1)	
名古屋工業3(2)	立命館250(182)	【専門学校】
三重1(1)	龍谷16(12)	日本航空大学校1(1)
滋賀1(1)	森ノ宮医療3(3)	宝塚市立看護専門学校1(1)
滋賀医科1(1)	大阪医科薬科23(21)	大阪府立看護専門学校1(1)
京都2(2)	大阪歯科2(2)	
京都工芸繊維3(1)	大阪芸術1(1)	【海外留学】
大阪49(40)	大阪工業3(2)	University of
大阪教育4(4)	追手門学院3(3)	Toronto1(1)
神戸30(18)	関西225(187)	
奈良教育1(1)		
奈良女子3(3)		

以下は主な活動の記録です。～各部から提出いただいたものをまとめました。 豊中高校website-学校生活-部活動



運動部

大阪府高等学校総合体育大会は府高校総体と略し、回次などは省略しています。全国高等学校総合体育大会（インターハイ）はIH。

■アメリカンフットボール部

- ・関西高校選手権大会 豊中35-0大阪学芸/豊中0-43追手門学院
- ・全国高等学校選手権大会 豊中0-48関西大学第一/豊中7-27関西大倉
- ・【豊池戦】池田高校との伝統の交流戦 豊中2-27池田
- ・新人大会 豊中0-44関西大学第一

■剣道部

- ・大阪府公立高等学校剣道錬成大会 女子団体 ベスト8
- ・インターハイ予選 男子団体・女子団体出場/女子個人3回戦進出
- ・箕面市民大会 女子個人 準優勝 菊地風花
- ・正思剣道大会 男子団体 決勝リーグ進出/女子団体 ベスト8
- ・大阪総体 男子団体出場

■サッカー部

- ・大阪府高校春季サッカー大会 豊中0-1千里
- ・府高校総体 4回戦敗退；豊中vs箕面学園1-0/豊中vs豊島1-1（PK勝）/豊中vs藤井寺1-1（PK勝）/豊中vs大商学園0-3
- ・大阪府公立高校サッカー大会 予選リーグ 豊中vs東住吉総合3-0/豊中vs芥川0-0/豊中vs北野0-0 決勝トーナメント 豊中vs刀根山0-1（1回戦敗退）

■ソフトテニス部

- ・春季大会 団体本選出場
- ・府高校総体 個人・団体ともに本選出場
- ・大阪高校新人大会 予選突破ベスト16
- ・大阪府新人団体戦 予選突破
- ・公立高校研修大会 個人 本選3ペア出場 ベスト16

■薙刀部

- ・昇段昇級審査会 初段 8名合格、1級 9名合格
- ・府総体 団体の部 第2位
- ・吹田市市長杯なぎなた大会 演技競技 有段の部 2位、3位、段外の部 2位、3位
- ・大阪新人大会兼全国選抜大会予選 団体トーナメントの部 第3位

■男子バスケットボール部

- ・府総体 予選 2回戦敗退；豊中119-50生野工業他合同/豊中66-78賢明学院
- ・大阪高等学校選手権大会 3回戦敗退；豊中87-60生野工業他合同/豊中79-38大阪星光/豊中55-80河南

■女子バスケットボール部

- ・府総体 1回戦敗退；豊中41-58咲くやこの花
- ・豊中市会長杯 第5位
- ・大阪高等学校選手権大会 3回戦敗退；豊中92-21大阪信愛学院/豊中82-43狭山/豊中48-54関西大北陽
- ・公立高校大会 ブロック優勝決勝リーグ進出 総合第5位
- ・大阪高等学校新人大会 北地区大会3回戦敗退；豊中61-46池田/豊中77-48大冠/豊中53-80千里
- ・ // 中央大会出場決定戦進出 敗退；豊中59-63帝塚山泉ヶ丘

■水泳部

- ・大阪北摂高校合同記録会 50m自由形2位 大本龍司/100m自由形1位大本龍司 2位 倉田修心/400m自由形3位倉田修心
- ・大阪新人大会 400m自由形19位 倉田修心

■男子バドミントン部

- ・第80回大阪府高等学校総合体育大会個人戦 II部ダブルス ベスト16 岡・栄ペア
- ・第41回北摂高校バドミントン大会個人戦 I部ダブルス ベスト16 岡・栄ペア

■女子バドミントン部

- ・大阪府高等学校春季バドミントン競技会 II部シングルス酒井蘭5回戦出場 /II部ダブルス酒井はな・酒井蘭ペア4回戦出場
- ・府高校総体 II部シングルス酒井はなベスト32/II部ダブルス酒井はな・酒井蘭ペアベスト16
- ・大阪府高等学校バドミントン選手権大会 II部シングルス 酒井はな・酒井蘭5回戦出場

■野球部

- ・春季大会 1回戦 豊中7-9堺西
- ・全国高校野球選手権大阪大会 1回戦 豊中15-2開明/2回戦 豊中0-10履正社
- ・秋季大会 1回戦 豊中0-7生野
- ・北地区公立大会 予選リーグ 豊中9-3槻の木/淀商業不戦勝（2勝0敗で1位通過）
- ・1位トーナメント1回戦 豊中1-12大冠

■陸上部

- ・大阪インターハイ 男女4×400mリレー出場、個人；7名のべ8種目出場
- ・府総体男女4×400mリレー出場、個人；個人13名のべ14種目出場、田口潤100m準決勝進出
- ・公立高校大会 田口潤100m決勝進出、吉川雄太800m3位
- ・秋季大会 吉川雄太800m4位

■男子硬式テニス部

- ・大阪公立高校対抗テニス大会兼近畿公立高等学校対抗テニス大会大阪府予選 ベスト4近畿公立大会進出
- ・大阪公立大会団体第4位[2回戦豊中4-1北野/3回戦豊中4-1八尾/準々決勝豊中5-0登美丘/準決勝豊中2-3箕面/3位決定戦豊中2-3春日丘]
- ・近畿公立高等学校テニス大会 団体戦出場（予選ブロック敗退）；豊中0-5長田、豊中3-0桐蔭、豊中2-3膳所
- ・近畿公立高等学校テニス大会 個人の部 友重咲太郎2回戦進出
- ・大阪公立高校テニス大会個人戦 本戦 3人出場、友重咲太郎、太田陽登 3回戦進出

■女子硬式テニス部

- ・大阪府高等学校春季テニス大会 団体戦 本戦出場 豊中2-1大阪国際/豊中1-2大谷

■男子バレーボール部

- ・新人大会1次予選（部別大会） 豊中2-0高槻 豊中0-2教育センター付属 豊中1-2旭→3位（2部残留）

■女子バレーボール部

- ・春季大会1次予選：3部残留、2次予選：豊中0-2関西福祉科学
- ・府高校総体予選ラウンド：豊中0-2春日丘
- ・新人大会1次予選：3部残留、2次予選：豊中0-2旭
- ・大阪公立高校大会：予選リーグ敗退

■卓球部

- 大阪府高校卓球選手権大会 男子 団体2回戦進出（久米田に敗け）
- ・専門部長杯 男子団体の部3位
- ・OSAKACUP個人の部男子 ベスト8入賞
- ・大阪公立大会男子上級 ベスト8

文化部 原則として豊陵祭（文化祭）での活動発表以外のものを掲載しています。



9月5日（金）、6日（土）の豊陵祭（文化祭）には、ぜひ豊高に足を運んでみてください。音楽系各部の生演奏や、文化部*の各種発表や実演を楽しむことができますよ。☆時間割表・プログラムは発表されたら「豊陵会website」に掲載します。※薙刀部実演も

■吹奏楽部

- ・大阪府吹奏楽コンクール 北摂地区大会金賞（大阪府大会 北摂地区代表へ）/大阪府大会 銀賞
- ・大阪府アンサンブルコンテスト 金賞・代表（打楽器五重奏）
- ・関西アンサンブルコンテスト 銅賞（打楽器五重奏）

■音楽部

- 10月 第1ブロック音楽会出演
- 11月 第73回大阪府高等学校音楽会出演

■軽音楽部

- 9月 豊陵会総会でストロベリー、Green YouthとNectarの3バンドが演奏

■ダンス部

- 4月 引退ライブ
- 8月 ダンススタジアム 出場
- 11月 ダンスドリル秋季競技大会 JAZZ部門Medium編成の部1位
- 1月 High School Dance Competition West vol.2 出場
- 2月 High School Dance Competition West vol.3 出場
- 3月 ダンススタジアム新人戦 出場

■サイエンス部

- ・京都大学ポスターセッション 大阪府代表に選出
- ・大阪府生徒生物研究発表会
- ・SSひろめ隊（校内実施）・サイエンスキッ

- ズ（出前講座：8/2千里コラボにて小学生対象実験教室開催）
- ・豊中サイエンスチャレンジ（中学生対象：橋づくり）

■将棋囲碁同好会

- ・近畿高等学校総合文化祭 将棋部門、囲碁部門とも出場
- ・近畿高校囲碁選手権大会 出場
- ・全国高等学校囲碁選抜大会 出場

■美術工芸部

- ・高校展 奨励賞3点
- ・コンクール展 3点入選
- ・ブロック展 最優秀賞受賞 1点

2年生の「北海道修学旅行」写真展

2024年9月17日(火)～20日(金)、3泊4日の修学旅行が実施された。移動は2団に分かれて伊丹空港から飛行機で往復。ノーザンホースパークやファームビジット、富良野での散策、ラフティング、全体レクなどなど、多くのことを体験することができた。その大切な思い出を写真にして、今回の修学旅行写真展に26名から55枚の写真の応募があった。



初回の2005年度開催に始まった写真展だが、今年度もまた例年通り元豊高写真部OBでもある高校17期の田中伸忠氏に審査を依頼し、「豊陵会長賞」の作品1点と「入賞」10名の選定、そして全作品への個別コメントと全体講評も頂戴した。

入賞者の表彰式は、昨年同様に三学期終業式後の2025年3月19日(水)に校長室で執り行い、同席された湯峯校長に母校の後輩達への先輩からの温かい気持ちを感じてもらえたことも、主催する立場で嬉しい思いである。

55枚の全応募作品をA3サイズにラミネート処理し、審査員講評を貼付して図書館前の廊下壁面に展示している。3年の限られた高校生活の間に豊かな才能開花の一助になれば幸いであり、今後とも多くの作品応募を期待したい。(高校30期 永井 裕 資料室部会長)

ニュースの花かご



■都立・豊多摩高から取材に来校 10月9日、東京都立豊多摩高(杉並区)同窓会で広報委員の横山民彦さんが調査取材のため豊陵会を来訪、同校の会報資料などをお土産に山下教頭・志方首席・伊藤事務局長と懇談した。

同校は東京府立第十三中学(当時)として昭和15年(1940)に創立、今年85周年を迎えるが、「同じ府立第十三中なのに豊中中学は大正10年(1921)、豊多摩は昭和15年の創立で19年の開き。大阪と東京都でなぜこんなに教育行政の差があるのか?」いくら教育関係の資料を見ても分からないので何か事情があるのでは…」

さすがに豊陵会の資料を以てしても答えは分からなかった。大阪では明治6年(1873)の「北野」を嚆矢として明治・大正期に15校、昭和16年・池田中、17年・布施中の17校を創立。東京は明治20年府立一中(現・日比谷高)をはじめ明治期に4校、大正期に小石川中など3校を創立。昭和期になると昭和15年の豊多摩中・石神井中をはじめ一挙に7校を創立、昭和18年の大森中まで府立中学は23校を数えた。教育行政にどんな違いがあったのか、豊陵会としてもナゾである。

豊多摩高とは忘れ去られた縁がある。校歌の作曲者が同じ山田耕柞氏。戦後全国的に活躍した豊高新聞「豊陵新聞」は「第十三中学」「豊」が共通だということで新聞部同士の情報交換・記事の掲載協定を行っていた。いつしか自然消滅したが、この不思議な縁に横山さんも驚いていた。

■三国金属の「慰霊祭」に参列 昭和20年6月7日の空襲で豊中8人はじめ40人以上の犠牲者を出した三国金属工業(豊中市豊南町)の慰霊法要が行なわれ、豊陵会から高6上神英二郎さんら「憶念の碑」保存会の世話役の方々も参列、豊陵会からの花束をささげた。

進路講演会

8月21日に本校の卒業生をお招きし、第一学年(79期生)向けに「社会と関わる・繋がるための基礎的な力」をテーマに進路講演会を開催しました。今回ご来校いただいたのは次の6名の方です。

安富 あかねさん(50期)、長田 康太郎さん(55期)、

林 マオさん(55期)、大月 祥吾さん(56期)、

國方 雄大さん(56期)、東久保 諒さん(59期)

卒業生の皆さんからは、1年生の生徒に対して、高等学校や大学での学業や生活を通して学んだことや、卒業後に社会に働きかけた取り組みについてお話しいただきました。

生徒は講演会を通して、大学受験合格のための学力や就職のためのスキルにとどまらない「社会と関わる力」とは何かについて理解を深め、高等学校や大学在学中の活動全般で培う力を見直し、在学中や卒業後に学び続けることの大切さと多様な分野で挑戦する意義を学ぶことができました。

(進路指導主事 岡田大樹)



講演会

文化祭「豊陵祭」2024年9月7日(土)・8日(日)

アフターコロナも2年目に入り、文化祭は保護者以外の来校も可能となった。天気にも恵まれ校内はクラス劇の垂れ幕がたなびく中、豊高見学も兼ねた中学生も多数来校し延べ5000人の来校者でにぎわった。

○1、2年生の各教室での企画展示や飲食模擬店、豊高名物ともいえる3年生のクラス劇(①柔剣道場)では、クラスごとに作ったTシャツを担任の先生含めて着用して準備などに動き回っている様子が目に入った。部活発表と掛け持ちの生徒も多い中、クラスの一体感が感じられる光景だ。

○文化部の活動発表は以下のとおり行われた。

- ・教室を中心に、クイズ研究部、ESS部、華道部、茶道部、美術工芸部、漫画イラスト研究部、文芸部、軽音楽部そしてサイエンス部が日頃の活動の成果を発表していた。中には、来校者に体験させる方式の工夫する部も見られた。

- ・体育館では、23年に設置されたクーラーの空調の下、吹奏楽部、音楽部、軽音楽部、ダンス部(と運動部では薙刀部)のパフォーマンスが行われ、その熱量が多くの聴衆に伝わり感動が広がっていた。

体育大会 2024年6月5日(水)

好天の下、生徒は、黄団[月]、黒団[戦国武将]、紫団[魔法]、赤団[チャイナ]の4つの団に分かれ、それぞれの団色シャツを着て競技や応援に臨んでいた。競技は各種リレー種目を中心に、大縄跳び、10人11脚など戦術に工夫が求められる種目も多かったが、各団とも勝利に向け打ち合わせを重ねて取り組んでいた。

全員参加の応援合戦は、中間考査後の短い練習期間で仕上げた華やかで力強いパフォーマンスで盛り上がり、運動場が熱気に包まれた一日だった。

AI 創業支援サービス

Drug Discovery AI Factory

AI「KIBIT」で創薬の仮説を生み出す



FRONTEO

代表取締役社長 守本 正宏(高37期)



「豊中高等学校教育基金」管理運営体制が変わりました

2024年11月15日開催の豊陵会幹事・評議員会において「豊陵会特別会計細則」が承認され、学校3名と豊陵会4名の委員で構成する委員会が今後の基金運用を審議することになりました。本基金の目的や事業年度の設定に変更はなく、委員会は毎事業年度終了後最初に開く豊陵会評議員会で基金と事業について状況報告することになります。また今後とも基金の堅実運用をはかれるよう会計監査設置の項目が新たに追加されました。

大阪府立豊中高等学校教育基金に関する豊陵会特別会計細則

(名称)

第1条 大阪府立豊中高等学校創立100周年記念事業の一般寄付金を原資とする大阪府立豊中高等学校（以下「学校」という）教育基金（以下「本基金」という）を管理運営するため、豊陵会会則に基づき特別会計細則を制定する。

(目的)

第2条 本基金は、学校の教育振興と発展に寄与する事業として、グローバルに活躍できる人材の育成および充実した教育環境の整備を支援することを目的とする。なお、募金の趣旨に鑑みて本校のみを対象とする。

(委員会の設置)

第3条 本基金による第2条の目的を遂行するため、委員会を設置する。

(委員会の構成)

第4条 委員会は次の各号に掲げるものをもって構成する。

- (1) 学校で選任された者（3名）
- (2) 豊陵会で選任された者（4名）
2. 委員の互選により委員長を選任する。
3. 委員会は委員長が招集し、議長となる。
4. 委員会は、委員の過半数の出席で成立し、出席者の過半数をもって決する。

(審議事項)

第5条 委員会は基金に関する次の各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 基金の運用に関すること
- (2) その他基金に関すること

(事業年度)

第6条 本基金の事業年度は4月1日に開始し翌年3月31日に終了するものとする。

(会計監査)

第7条 本基金を資金とする事業・会計を監査するため、会計監査を置く。

(事業報告)

第8条 委員会は、毎事業年度終了後最初に開催される豊陵会評議員会に、基金の収支状況及び事業の実施状況を報告しなければならない。

(寄付の受け入れ)

第9条 本基金に対し寄付の申し入れがあった場合にはこれを随時受け入れる。

(改廃)

第10条 この規定の改廃は委員会の審議を経て行う。

(附則)

1 本規約は、令和6年11月15日より施行する。

2024年度の 海外研修活動

「豊中高等学校教育基金」からは英国とシンガポールでの海外研修費用の一部を助成し、2025年3月末時点の残高30,408,170円を2025年度に繰り越しました。

英国インターナショナルプログラム

2024年7月21日から8月2日の13日間、豊中高等学校生徒40名は、英国を訪れケンブリッジに滞在しました。午前中は語学学校で英語を学び、午後からは、語学学校の先生方や生徒の皆さん、そしてそのご家族と一緒に、校外学習やアクティビティに取り組みました。ケンブリッジ散策はもちろん、キャンパス巡りやクリケット観戦をしたり、博物館見学やミニスポーツ大会に参加したりしました。また、ロンドンやイーリーの街にも出かけ、歴史的な場所や建造物を訪れ、フィールドワークも行いました。放課後は、ホストファミリーや友人たちと楽しい時を過ごしました。参加した生徒たちにとって、『多文化に触れ、世界の“今”を知る』大変貴重な経験となったようです。（音部教諭）



ベトナムフィールドワーク

2025年2月28日～3月4日、生徒9名と引率教員2名がハノイ市でフィールドワークを実施。現地高校との交流、企業訪問、戦争博物館の見学などのプログラムが実践された。参加した生徒からは「自分自身の将来が広がった。世界が広がり、日本だけでなくもっと外に飛び立っていきたく強く感じるようになりました。やりたいことや興味のあることに全力で行っていかうと再確認することが出来ました。」との感想が寄せられた。（矢野教諭）



SSHシンガポール研修

2025年3月1日～5日に31名がSSHシンガポール海外研修に参加しました。日中は、リパーワンダーリリー・コンチェン自然史博物館で生態系を

学び、英語の専門ガイドの解説で、ナショナル・オーキッド・ガーデンでは世界各地の珍しい蘭を、ガーデンズ・バイ・ザ・ベイでは5大陸から集まった植物や花を観察しました。研修後は、各々ホームステイ先に分かれ、ホストファミリーと交流し、最終日にはカトリックハイスクール（CHS）の生徒と交流をしました。盛大に歓迎をいただき、午前中はCHSの生徒と共に授業を受け、午後はスンゲイ・プロウ湿地保護区にフィールドワークに行き、そこで体験したことを現地のパディの生徒とグループになり、プレゼンテーションをしました。現地でお世話になった方々とは短い時間にもかかわらず非常に打ち解けており充実した研修になったことと思います。（小川教諭）





■**昨年、今年と大きな国際展が続く 高8新宮晋さん** 2024年10月12日～2025年2月17日、フーボン・アート美術館（台湾・台北）で「COSMOS—Wind Traveler Susumu Shingu」が開催され、入場者数延べ約7万3千人の大盛況であった。また、当美術館及び隣接ビルのエントランスにはパーマネントの大作が設置された。2025年6月17日～8月10日には、ニューヨークのジャパン・ソサエティーで「Susumu Shingu:Elated!」が開催される。恒例の野外公演や子供たちのワークショップ「元気のぼり」「落描きウォール」「木の動物園」は今年も継続。元気のぼりワークショップは大阪万博会場で開催される予定。



【新宮晋HP】

■**高9後(うしろ) 洋一さん** 令和6年秋の叙勲で瑞宝小綬章を受章。大阪府立枚方高等学校校長等を歴任。

■**高36恒川久美さん** 令和7年春の叙勲で黄綬褒章を受章。元全日空空輸（ANA）客室センター客室乗務二部部長。客室乗務員としては初めての受章。

■**高12阿賀敏雄さん** NPO法人リタイアメント情報センター（理事長は高12竹川忠徳

さん＝東京）の副理事長・関西支部長として多くの企画行事を開催してきたが、高齢と体調の変化から、今回の「森本講演会」の寄付（22面記事）を最後に後任の人選を検討しながら当面の活動を休止することが分かった。関西支部は顧問に高11中野寛成さんを、高12の同期仲間のもとより各期にまたがるメンバー、他高校からの参加者も交えて講演会のほかに小セミナーを多く開催。幅広い活動を展開する中で母校百周年事業募金のほかに、講演会開催プログラムの協賛広告収入などを含め豊陵会協力金に7回・計209万余円の寄付を行なった。

■**高17柏原正樹さん** 数学の「アーベル賞」を受賞 日本学士院賞はじめ数学界での功績で多くの受賞をしている柏原さんだが、米欧以外から日本人初の受賞は格別の価値あるものと評価されている。ノーベル賞に数学部門が無いため2002年ノルウェー科学文学アカデミーが同国の天才数学者ニールス・アーベル（1802～29）生誕200年を記念して創設した「数学のノーベル賞」と言われる大賞の受賞である。授賞式は5月20日にノルウェーのオスロ大学で行なわれる予定。



【豊陵会報第101号（令和元年10月）のP13連載「私の針路」に柏原さんが登場されています。ご参照ください。】

柏原正樹先生

アーベル賞、ご受賞おめでとうございます。大阪府立豊中高高等学校の同窓生を代表し、心よりお慶び申し上げます。

先生の永年にわたる研究が評価されましたことは同窓生の誇りであるとともに、現役の豊高生の励みになると考えております。

ご多忙な日が続くと思いますがどうかご愛くださいますよう。 豊陵会会長 平野裕一

■**高43大澤美穂さん** トーク&ピアノコンサート 5月22日にベビシユタイン・セントラル東京で、6月11日は豊中市立文化芸術センターで開催した。クラシックの曲目に加えてコダイゴ「銀河鉄道999」松田聖子「赤いスイートピー」なども披露。アンコールには加古隆さんの「パリは燃えているか」を演奏した。11月1日（土）にも同文化芸術センターで演奏会を開く。

■**N響首席チェロ奏者の高54辻本玲さん** J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲全曲」の演奏会 3月30日、名古屋「宗次ホール」の演奏会に引き続き4月12日兵庫県立芸術文化センター・神戸女学院小ホールでも開催。2回の休憩をはさんで3時間15分に及ぶ大曲を一気に演奏し、円熟ぶりで魅了した。

■**チェロ演奏家・高59吉田円香さん** 3月5日・11日の2日にわたり、J.S.バッハの「無伴奏チェロ組曲」全曲を豊中市立文化芸術センターで披露した。第二夜の演奏会では、第3番・第2番・第6番を演奏。中でも第6番は難曲で直前まで緊張したとのこと。無事演奏を終え、満員の観客からのアンコールには、カタルーニャ出身のチェロ奏者パプロ・カザルスの「鳥の歌」で応えた。豊陵会はこの演奏会を後援した。

■**映画「飛べない天使」を公開上映 高56堀井綾香さん** 新進気鋭の監督として注目の新作品が3月8日から大阪・第七芸術劇場（阪急十三・西口）で公開上映された。都会の日常生活に疲れてしまったOLを演じる福地桃子と、病院を脱け出して自由奔放に生きる青年役・青木柚の共演が話題の作品。

普通車

準中型車

中型車

オンデマンド学科教習・対面学科教習→両方受講できます

みのお自動車教習所



お申込みの方全員、9ヶ月間 食べ放題・飲み放題 実施中

取締役会長

梶山四郎（高16期）



豊陵会 東京支部のご案内

豊陵会東京支部では、例年7月に総会・懇親会を開催しております。
懇親会では各界で活躍されている同窓生をアトラクションにお迎えし、
素敵な演奏などをご披露して頂いております。

昨年度は、中19回から高73期までの120名を超える方々のご出席を頂きました。

世代は違えども同窓のつながりの期を超えた
熱く楽しい交流が各テーブルで繰り広げられました。

本年は下記ご案内の通り、7月20日（日）に予定しております。

関東圏にお住まいの方は、どうぞご参加頂き
懐かしい方々との癒しの時間をお過ごしください。



2024年7月14日 参加者全員での校歌合唱風景
昨年の東京支部総会・懇親会の様子は豊陵会HPの豊陵会ニュースでご覧頂けます。



支 部 長 野村俊哉(高29期)
連 絡 先 E-mail: houryou.tokyo@gmail.com
設 立 1957年 会員数 約3200人
主な行事 年1回 東京支部総会・懇親会の開催

総会・懇親会の最新情報は、
右記の【Facebookページ】からも
確認できますので、ご覧下さい。



[FACEBOOK]

2025年度

豊陵会東京支部総会・懇親会のご案内

日時：2025年7月20日（日）11時30分～14時（受付11:00より）

会場：ホテル東京ガーデンパレス 高千穂の間

*JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」聖橋口(東京駅寄りの改札)より徒歩5分
文京区湯島1-7-5 TEL.03-3813-6211

会費：10,000円（ご夫婦19,000円） 学生1,000円

77期 無料ご招待

今年もどうぞ懐かしい方々との癒しの時間をお過ごし下さい。

豊陵会本部より平野裕一会长(元校長・高32期)をお迎えします。

アトラクションでは、ゲーム・アニメ主題歌を中心に国内外で活躍されている歌手 Suaraさん 本名；藤田明子(旧姓巽)さん(高50期)の素晴らしい歌唱をお楽しみください。

歌手 Suaraさん
本名；藤田明子(旧姓巽)さん(高50期)

プロフィール(略)

大阪外国語大学でインドネシア語を専攻。2005年9月にゲーム主題歌「睡蓮-あまねく花-」「星座」でデビュー。TVアニメ『うたわれるもの』のオープニング・テーマ「夢想歌」をはじめ、多くのアニメ・ゲーム作品の主題歌を担当。近年は香港ライブなど、その活動にワールドワイドな広がりをみせている。今年デビュー 20年目を迎え、全国をまわるライブ「夢路ツアー」をスタート。“Suara”（スアラ）とはインドネシア語で“声”を意味する。2024年4月、「交通安全フェア in とよなか」にて一日豊中警察署長を務める。

Suaraさん Official website



ご出席希望の方は7月1日（火）までに上記E-mail宛にご連絡ください。

詳しい案内状PDFを返信させて頂きます。開催日までの日程が迫っており大変恐縮でございますが、案内状PDFに記載の通り7月4日（金）までに会費のお振込みをお願い致します。

中部支部は愛知、岐阜、三重、静岡県などに在住の450名近くの会員が支える会です。毎年「中部支部総会」を11月に開催、名古屋市内を散策する「まち歩き」を春と秋に催します。また会の活動の取り組みを会員へお伝えする「支部報」を9月に発行しています。昨年の総会とまち歩きの様子をご紹介します。

「総会」全員が「ひとこと」

昨年11月16日（土曜）、恒例の中部支部総会を名古屋駅近くのルーセントタワーで開催しました。講演会へのオンラインご参加も含め25名の方にご出席頂きました。ご来賓は、豊陵会本部から会長平野様、豊中高校から新校長湯峯様をお迎えしました。

定刻の15時、初代中部支部長であった故松原さんへ黙とうを捧げ総会をスタートしました。岡野中部支部長が、故人の功績をたたえ、中部支部は「春・秋のまち歩きなど、参加して楽しいイベント開催と情報発信に努めます」と述べました。引き続き、ご来賓の方々から挨拶をいただきました。

平野会長は、「豊高教育のさまざまな活動を支援します」と豊陵会の方針を披露され、中部支部の方々も万博にあわせ本部総会に参加下さいと締めくくられました。

湯峯校長からは、教員70名の大きなミッションは「生徒が希望する未来を実現し、社会に有意義な人材を育てる」ことと、さまざまな取り組みを紹介されました。「授業は1限が65分です」「課題研究を生徒が校外で発表しています」「地域とのつながりを体験、志学といいます」「留学などの国際交流にも取り組んでいます」等々、母校の様子を伝えていただきました。

続いて、中部支部活動報告、決算・監査報告の後、続く講演会は旬の話題生成AIについてです。講師は、名古屋工業大学情報工学科教授松尾啓志さん（高31期）。生成AIへ「丁寧に関かけると、しっかり返事が来ます」など、即役立つ内容と好評でした。

懇親会は、素晴らしい夜景を臨む会場で、まず、最年長の栗岡莞爾さん（高7期）が乾杯の音頭。しばし歓談の後、ご参加頂いた全員の方から近況など「ひとこと」いただきました。皆さん話が尽きず閉会の時間を延長。最後に全員で校歌を斉唱、再会を約束しながら幕を閉じました。



講演会にはオンライン参加者も



総会・講演会



懇親会

初代支部長松原先輩を偲ぶ



豊陵会初代中部支部長として支部立上にご尽力いただいた松原先輩（高12期）が、昨年10月13日肺炎のためお亡くなりになりました（享年82歳）。

12月16日名古屋観光ホテルで開かれた豊田合成主催お別れの会に参列してきました。松原先輩の、トヨタ自動車の海外事業の成長や経営幹部の人材育成に尽力された様子がパネル展示されていました。

名古屋赴任後入会した地元経済団体「丸八会」で、こわもてで評判の重鎮幹事である松原さんが、豊高の大先輩であることを知り驚いたことが思い出されます。せわ人一同大変お世話になりました。松原さん御用達の、関ヶ原の美味しいうなぎ屋さんの料理が忘れられません。謹んでご冥福をお祈りしたいと思います。

豊陵会中部支部長 岡野 勝（高22期）

名古屋「まち歩き」 熱田神宮界隈



紅葉が映える白鳥公園

昨年12月7日（土曜）中部支部恒例の第8回「まち歩き」は、名古屋市内、神話と祈りの郷として知られる「熱田神宮界隈」を散策しました。参加者は会員7名、名古屋地下鉄の西高倉駅に13時30分に集まりました。案内は毎回お願いしている名ガイド伊藤さん。熱田神宮へは全員が一度はお参りしていますが、その界隈に潜むさまざまな歴史のドラマを知り、驚きの連続でした。

まず国道22号を南へ5分で、全長150m余りの東海地区最大級の前方便の「断崖山（ダンブヤマ）古墳」です。日本武尊（ヤマトタケル）のお墓と伝わる「白鳥塚古墳」など数多くの古墳が付近にあり、「名古屋市内にこんなにたくさん古墳があるのか」と驚きの声しきり。古墳に沿って流れる堀川を渡ると国際会議場のある白鳥公園です。堀川は戦国大名の福島正則が開削したといわれ、大きな貯木場跡もあります。

この公園は、1989年の世界デザイン博の折に日本庭園が造営されました。伊勢湾へ流れ込む木曾川をイメージした庭園で、青空の下、木々の紅葉が相まった素晴らしい景観を楽しみました。次は熱田神宮です。所蔵されているという天叢雲剣（あめのむらくものつるぎ）に因んだ「草薙（クサナギ）館」では、国宝を含む数々の名刀を堪能しました。本殿へ進み参拝。熱田神宮には多くの伝説があるそうで、境内の池の中のお墓は楊貴妃のお墓といわれているそうです。

師走の一日、歴史ロマンに浸りつつ、最後は忘年会を兼ねた夕食会で街歩きのネタを肴に一杯！心地よい一日でした。

中部支部会員の皆様へ大切なお願い

総会のご案内や支部報は昨年まで封書でお送りしてきましたが、今年から、お届けする葉書に記載したURLやQRコードを開き、総会の案内や支部報をご確認頂きます。

また、まち歩きなどの情報発信は電子メールで行っています。登録が未だの方は、QRコードから、お名前、卒業年、メールアドレスの登録をお願い致します。



お問い合わせ：osamu_terakura@worldtech.co.jp 迄

中部支部せわ人

支部長	岡野 勝	高22期
副支部長	寺倉 修	高22期
会計	村田 直子	高26期
会計監査	向井 英夫	高26期
	大田 幸三	高25期
	松本 淳子	高27期
	中山 寿也	高27期
	松尾 啓志	高31期
	桑田佐起子	高31期
	植田 一正	高37期
	矢田 直之	高38期

総会のご案内
令和七年十一月十五日
会場 名古屋市中区西牛島町
名古屋ルーセントタワー
TKPガーデンシティ
詳細は九月頃、中部支部
会員の皆様にお送りします

■ 高25期 関東地区同窓会



卒業から半世紀を超えて、いよいよ古希を迎えた高校25期（1973年卒業）関東地区の同窓会を27名の参加を得て、2024年10月22日に東京駅近くの「パパミラノ サピアタワー店」にて開催しました。

会は幹事挨拶の後、恩師、同窓の物故者への黙とうにて粛々と開始、乾杯の後は当日のお題であるとおきの「この一枚の写真」をモニターに映して、皆さんそれぞれの近況報告、ならではの自慢話、サプライズなどなど、制限時間無視の話で大いに盛り上がりしました。

中でも、当日話題の一人目は福澤秀元君。43年間勤務の商社を退職後、外務省に転職、3年間の在ウガンダ特命全権大使の大任を無事終えて去年帰国しました。赴任に当たっての皇居での信任式の様子や現地でのエピソードを交えた話に皆さんで聞き耳を立てました。

また、二人目は今回一時帰国で参加が叶った岩田明子さん。約40年に亘るシアトルでの生活やFred Hutchinson癌センターでの低代謝機能関連の研究に携わってきた事、そして現在の退職後の近況など興味深い話を聞かせていただきました。

宴はあっちこちのテーブルで歓声が上がリ、さらなる盛り上がりを見せる中、いよいよ最後は定番の常任指揮者？のタクトとリコーダー伴奏での豊高校歌の大合唱、幹事の一本締めにて来年の再会を約しての締めくくりとなりました。（島本高志）

■ 酒井先生を囲んでー28期 1年C組、3年B組のクラス会



施設のお部屋で「ぼくは世界史の先生だったから・・・」と英字世界地図が机の上に



28期の卒業担任酒井先生（24期、32期も卒担任）は、90歳を超えられましたが、足は悪いけれども元氣だとの近況を聞きつけ、24年4月29日に先生ご自宅で元1年C組12人（連絡がついた有志）で50年後のクラス会を開催。7月14日には3年B組15人が同様にクラス会を開催し、先生の令和元年春の叙勲お祝いも行いました。両クラス会とも、車座になって出席者が近況を先生・出席者に話すスタイルでしたが、先生は、にこやかな中、ときに「君は◇◇だったかなあ」と鋭い突っ込み、シャープな反応に一同盛り上がり、楽しく貴重な時間を過ごしました。 武石（田中）和美（元1-C、3-B）



■ 高36期 3年B組同窓会



2024年12月21日（土）ダイナミックキッチン&バー 燦-SUN-大阪店にて同窓会を開催しました。恩師増田伸先生含め、総勢11名でした。参加者（多方面で活躍）の近況をはじめ、先生作の絵画の他、時代を反映した野球の話題など、楽しいひと時となりました。本会は、2010年の学年同窓会を契機に開催を続けております。関係皆様に御礼申し上げます。本年は36期が還暦ですので次回は趣向を凝らした開催になればと考えております。（幹事 大内修）

■ 2024年8月3日 6年ぶりの同窓会を開催いたしました。



今年は担任の塩飽先生が傘寿を迎えられ、皆さんから心ばかりのお祝いも送らせて頂きました。前回の2018年からコロナ禍を経て久しぶりの再会でしたが、高校卒業以来初めて参加してくださった方、東京からこのために帰阪してくださった方など様々でした。今年55歳になるこの年に、皆さんで集え、共に楽しい時間を過ごすことができる幸せを感じております。

また次回お会いできる日まで、皆さんどうぞお元氣で！

高校40期 K組 和田（旧姓・梶）

■ 高75期 成人式祝賀の同窓会を開催



成人式を迎える令和7年1月11日に、大阪ガーデンパレスにて成人式祝賀会を兼ねた同窓会を開催しました。8名の先生方にもご参加いただき、総勢269名が集まりました。沢山の75期生がこの会を盛り上げるために、思い出ビデオやビンゴ大会、豊高クイズなどの企画を準備し、笑いの絶えないあっという間の3時間を過ごすことができました。新型コロナウイルスに翻弄された3年間を過ごした75期でしたが、こうして20歳の節目の年に笑顔で再会できたことを嬉しく思います。またこのような楽しい会を開き、豊中高校75期の縁を深めていきたいと考えています。（幹事：松本和実）

同期会のお知らせ

■ 高校22期の皆様へ 同期会について

高校22期第4回同期会幹事は、2024年8月に引継ぎを受けて以来、開催方針について率直な議論を行って参りました。その結果、同期会を開催しないという結論に至りましたので連絡申し上げます。前回同期会までの繰越金は、全額、豊陵会に寄付させていただきます。なお、本件についてのお問い合わせは、各クラス幹事の方へよりしくお願い申し上げます。 同期会幹事

■ 高24期 同期会の予告

2026年6月7日（日）13時

ホテルプラザオーサカ（阪急十三駅）にて開催が決まりました。

ぜひご出席ください。各クラス世話係が元気に動きだしました。

代表 辻本善彦

■ 高27期 卒業50周年学年同期会開催のお知らせ

2025年9月20日（土）開催の豊陵会総会終了後にホテルアイボリーで卒業50周年の同期会を開催します。総会では高27期は卒業50年のホームカミングの年次にあたります。総会と同期会で2016年12月の還暦記念の同期会以来の旧交を温めませんか。参加ご希望の方は豊陵会事務局に直接申し込んでいただくかクラス幹事にご連絡下さい。

豊陵会総会 14:30～16:00 会費1,000円

同期会 16:30～18:30 会費7,000円

幹事代表：中村佐知大（C組）、長岡（入江）佐江子（H組）

■ 高31期 同窓会のお知らせ

2020年の還暦同窓会がコロナで延期となりましたので、9年ぶりの同窓会です。

・天国支部に黙祷・海外組ビデオレター・クラス紹介・記念写真・懐かしのスライドショー & 映画も・2次会は同じ会場でカラオケ大会

2025年10月11日（土） ホテルアイボリー

1次会 16:00～18:30（160名出席予定：3/27現在）

2次会 18:45～20:15（117名出席予定：3/27現在）

まだ参加表明されてない方も間に合います、ご連絡お待ちしております。

幹事：辻中達也 i38602939@i.softbank.jp

■ 高32期同期会

日時 2026年1月17日（土）14:00～

会場 割烹音羽 池田総本店

<http://www.otw.co.jp/ikedasouhonten/>

会費 7000円（予定）

詳細は決まり次第、はがきでお知らせします。

世話人 平野裕一・北原千春

■ 高36期 還暦の学年同窓会を11/1、ホテルアイボリーにて開催します

36期は、2025年度に還暦という節目を迎えることから、15年ぶりに学年同窓会を開催し、皆でお祝いしたいと思います。ぜひご参加ください。

日時：2025年11月1日（土）13:00～16:00

会場：ホテルアイボリー（豊中駅前 徒歩3分）

出欠の連絡は、各クラスの世話役まで。

世話役の連絡先が分からない場合は、K組、田中一史（kazuf.tanaka@gmail.com）までお知らせ頂ければ、繋ぎます。

各クラスの世話役は以下の通り（敬称略。括弧内は旧姓）。

A田中（太田）和子、B大内修、C大町真照、D高瀬（百瀬）由美子、竹林優、岡井啓祐、E重定宏明、F井上（田辺）邦子、是澤正樹、得居英仁、G浜田（野瀬）亜樹子、吉川真司、H塚本英、長門（久野）真美、I岡橋和則、近藤修介、J奥田恭久、中麻理子、K田中一史、L山田（岩田）陽子

■ 50歳の同窓会！（46期）7月20日（日）

14:00～@豊高

17:00～@BELLWOOD（豊中駅前）

会費：5,000円程度の予定です

問合せ・連絡先：

toyonaka46@gmail.com

幹事：畑中ほか8名



出欠連絡待ってます！

同期会クラブだより

■ アメリカンフットボール部OBOG会 東京支部立ち上げ



多くの在京OB結束、現役支援強化のため東京支部発足を計画し、豊高ヘッドコーチ高23柴田尚氏を招き2024年6月8日に東京支部キックオフ予定のところ、5月16日同氏急逝の知らせが入った。

当日は現役引退後も指導的な立場でフットボール界に貢献、豊高の指導にも尽力し多くの後輩を育てた故人を「偲ぶ会」として開催。大阪から参加の高22田村前会長をはじめ、直接指導を受けた75期3名も参加し全13名で献杯を捧げた。

東京支部でも現役の支援の輪を広げるよう活動しますので、関東在住のOBOGの皆様、ご連絡お待ちしております。

東京支部連絡先：22期斉藤和弘

<saito@techdesign.co.jp 080-3366-7126>

■ 高23 柴田尚さん 思い出の会

2024年5月急逝された初代チャックミルズ杯受賞者、柴田尚さん思い出の会が、9月21日、関学OB、会社関係者、女子アメフト関係者、豊中高校関係者約160名が集い、ホテルアイボリーで開催された。現役時代の写真や第29回甲子園ボウル（1974年）のTV映像が上映され、参加者は生前の思い出を語り合い、故人を追悼し偲んだ。

<柴田 尚（しばた ひさし）1952～2024>

豊中高校から鳴り物入りで関西学院大学Fightersに入部、早くからRBとして活躍し、4年生の甲子園ボウルで、その年から新たに制定された年間最優秀選手賞チャックミルズ杯の初代受賞者となる。卒業後は女子アメリカンフットボールの草創期から発展に尽力、同協会の代表理事を務める。横浜国立大学、亡くなる直前まで豊中高校のコーチとして熱心に指導されていた。

また日本アメリカンフットボール協会より2024年12月にアメリカンフットボール殿堂入りが発表された。



◀武田、篠竹両監督のインタビューも含まれた、約30分のダイジェスト映像となっており、もっと多くの方々にも視聴して頂ければとの思いからご遺族の同意も得てYouTubeにアップさせて頂きました。

柴田君との思い出 高22斉藤和弘▶



■ 籠友会（バスケットボール部OB・OG会） 100周年記念東京支部大会開催



2024年11月10日（日）AP東京八重洲12階Fルーム 34名

籠友会設立100周年記念イベントとして東京支部大会を開催致しました。高校9期～48期の34名が集い繋がりを深めました。

春に開催した100周年記念総会の際に使用したスライドショーを鑑賞し、自前のバスケットゴールを持ち込みフリースロー大会で楽しみました。タテの繋がりを広げようと誓いました。

連絡がつかない方、Facebook・LINE籠友会グループに入会希望の方はご連絡ください。

幹事長：古澤頼秋（高48） TEL 090-5159-6430

会 計：門脇徹也（高48） アドレスstrawhat.t.sunny.5@gmail.com

■ 高8「清和会」溪のサクラを観る会



2025年4月1日（火）に川西市の大規模団地多田グリーンハイツから猪名川の流れる谷間に沿ったエドヒガンサクラの群生地、今年も「清和会」溪のサクラを観る会を開催いたしました。

今年は天候不良の日が多くあったこともあったりし、直前に数名キャンセルは出ましたが、当日は9名の参加者を得ました。

当日の開花状況は数日前の低い気温から変わり、穏やかな春日和に恵まれ、川西市の指定文化財になっているエドヒガンの群生地（兵庫県のレッドデータブック・絶滅危惧種、植栽木累計約150本、自生木約150本が

生育）で、私達87歳の高8期生が満開のエドヒガンの下を散策後、春に相応しい準備された弁当を食べながら久し振りに情報交換の楽しい一時を過ごしました。

来年以降も開催を続けようとの言葉を交わし、約3時間後に散会いたしました。（西詰賢司）

■ 高11期 同期会からのお知らせ



令和5年11月をもって、我々高校11期生の同期会を最終回としました。

でも、出席者の中から「このまま終了は寂しい。来年（令和6年）以降は有志で親睦会を続けたい」との意見が多く出ました。そこで、我々11期生に因んで開催を「11月11日11時に」BELLWOODでとしました。開催時間も少し遅れて11時11分に！

出席者は、男性15名・女性11名の多きにのぼり、「また来年以降も同じ日時・場所で続けていこう！」と盛り上がり、確認しあいました。

次回も皆様！お友達をお誘いされて是非ご参加ください！（世話人一同）

■ 高17期 喜寿同窓会旅行記



喜寿を記念して2024年5月21日～23日に同窓会旅行を実施。集合は名古屋駅で関西と関東から22名が参加。初日は建築博物館の「明治村」。フランク・ロイド・ライト設計の旧帝国ホテル中央玄関や池田市の猪名川河畔に在った芝居小屋の呉羽座などを見学。宿泊は犬山市の温泉旅館

で大宴会。2日目は国宝の「犬山城」と金華山の「岐阜城」と城三昧で天守閣からは共に絶景、宿泊は長良川温泉でまたまた大宴会。最終日は岐阜県の山あいの「モネの池」。睡蓮が咲いている湧水池に錦鯉が遊泳して極めて優美。お別れは名古屋駅付近のうなぎ屋で名物豪華昼食会。

ちなみに還暦まではホテルで複数回のパーティーをしていましたが、還暦以降は2泊3日のお泊り旅行に変更。今までに①彦根・西湖 ②松山・内子町 ③白川郷・白山市 ④浜松市・奥三河 ⑤諏訪湖・安曇野 ⑥金沢・能登半島へ旅行。次回は傘寿記念で近場の淡路島の予定。（廣瀬純）

■ 高21期同期会



2024年11月17日に千里阪急ホテルクリスタルホールで豊高21期同期会を開催し、5年振りに104名が集い笑顔の絶えない3時間を楽しみました。遠くドイツや台湾から帰阪したり、卒業以来初めての参加者も数名いて久し振りに再会できた人達の話の輪が、会場にいくつも広がりました。クラス別登壇でのスピーチでは時間が足らずに司会が巻くほどでしたし、じゃんけん大会では現金賞品3本を全て女性が独占するという珍事が起きて盛り上がりました。当日の資料や写真は、<https://img.gg/wo791Ol>（末尾はオーとエル）で見られます。（島原則雄）

■ 高校23期 3年E組 初めての1泊クラス会



令和6年10月23日24日に熱海1泊で第8回のクラス会を行いました。

関東幹事団の初企画です。コンセプトは次の通りです。

＊アゲイン！50年振りの修学旅行！

＊シニアの秋だ！温泉だ！ウィークデーに旧交を温めよう！

＊東京-大阪間のどこかで集まろう！（熱海？浜松？琵琶湖？）

1泊ウィークデーと言うことで参加人数に不安もありましたが、関東幹事団5名の他、関西を中心に12名参加いただき総勢17名。初日はMOA美術館、遅い時間までの大宴会、2日目は皆で十国峠に！思い出に残るクラス会でした。

■ 高校24期 3年F組クラス会



高24期3年F組の今年のクラス会は「50年の時を超えた修学旅行」と銘打って10月3～4日に1泊2日での泊りかけの旅行をしました。2年生の修学旅行の再現ということで旅先には信州を選び、わさび農場及びハーブ園など秋の安曇野を散策し、芸術の秋ながら美術館巡り、夜はコテージ内でお鍋を囲んでの大宴会など楽しいイベント満載でした。少しハードな旅程ながら、古稀を超えた今の時に青春を取り戻した楽しい旅でした。（幹事代表 大谷英明）

65
年前

高原生活など目的別に 夏休み中に実施

昭和36年、「修学旅行実施に関して、従来の長距離大量輸送方式は危険を伴い、且つ、生徒の自主性を伴わない純然たる観光旅行より脱皮すべく数度の職員会議及び関係者諸係り職員により慎重審議を重ね、各自の希望する方面を承知いたしそれにより更に検討を加え決定したく存じます。」と保護者宛にアンケートを配布し、選択肢として登山・臨海生活・高原生活・徒歩旅行・自転車旅行・社会見学・史跡巡り・写生旅行の8つが挙げられ、夏休み中の実施となった。

- ①登山班（富士山） ②臨海生活班（日本海沿岸）
③史跡巡り班（佐渡） ④高原生活班A（美ヶ原）
⑤高原生活班B（蓼科）

修学旅行 秋に戻る

昭和37年、前年の少人数制夏休み実施の形態にさらに論議検討の末、3つのコースに分け、さわやかな時期が最もふさわしいという事になり、2年生の秋の修学旅行という形がその後定着することになる。A班：信州方面、B班：富士・信州方面、C班：山陽・関門方面

<投稿より>

- 高校15期 64年前、日頃の堅苦しい授業から解放され、夏の大自然、信州好きなメンバー何十人での旅、夕刻より始まったグランドファイヤーに照らされた笑顔・笑顔のミーティングは感動と感激一杯の瞬間、懐かしく思い出されます。
- 高校19期 九州（長崎、熊本）へ。寝台でない夜行列車で寝苦しかった。阿蘇山の噴火口をみて自然への畏怖の念を抱き、乗馬体験など良い思い出です。
- 高校20期 北九州（別府→阿蘇山→長崎）。初日夜、組んず解れつの大乱闘、勢い余って布団をビリビリに破ってしまい、押入の奥に隠すようにして出発。部屋長の私は気が気で無く、その後何処を見学したか憶えていない。今でも「修学旅行＝ヒヤヒヤ体験」である。
- 高校32期 磐梯・那須方面。夕食後のレクリエーションで、先生方のものまねをして大受けでした。
- 高校36期 東北（平泉中尊寺、花巻温泉、小岩井牧場、十和田湖）。開通して間もない東北新幹線、一日がかりの移動。選択登山では八甲田山へ。秋だったが、濃霧で視界不良の世界を体験。夕食では一人ずつ大きなりんごが一個丸ごと出された。



右端：47年前の豊陵会 平野会長



右端：47年前の豊陵会 平野会長

体験／滞在型

40
年前

蔵王で初のスキー

昭和59年1月、37期生の修学旅行は、山形県蔵王において本校としては初めてスキーを主体としたものになった。スキー修学旅行決定の理由として、「①大阪に住む子供たちにとって、蔵王の雪景色や樹氷に接するという体験はきわめて新鮮で印象的である ②スキー技術の習得というはっきりとした目標をもって、ともに学ぶ仲間同士の連帯意識を育てる ③大自然の中で日常経験できない雪を素材として、多様なプログラムを組むことができる」の3点があげられた。

<投稿より>

- 高校37期 初のスキー修学旅行でした。東京まで新幹線、宮城の蔵王まではバスで、かなり時間がかかったのを覚えています。広大なスキー場、樹氷も見られ、コーチの大学生とその後文通したり、いい思い出になりました。
- 高校39期 1987年の映画「私をスキーに連れてって」公開など、80年代はスキーブームでした。修学旅行も83～85年度はインストラクター付きスキー合宿に。「キミ達も社会人になればスキーに行く」と言われたものです。



初のスキー修学旅行

35
年前

秋田県で農業体験

平成2年、44期生の修学旅行は、秋田県の農家に宿泊して実際の農作業体験をすること、「わらび座」で指導を受けてクラスごとにソーラン節の踊りを発表すること、数名ずつ農家に分宿するという、本校では例のない取り組みであった。農家の方と一緒に稲刈りなどの作業をし、夜にはそれぞれの農家で心尽くしのもてなしを受け、いろいろな話を聞くことで、ほんの一端にせよ農家の現実にもふれ、多くの生徒に強い印象を残した修学旅行であった。



稲刈り体験



わらび座でのソーラン節

飛行機の利用

30
年前

初めて空路利用で 北海道

平成8年、府教委によって修学旅行での飛行機利用が初めて認められ、翌年、アンケート結果などから、北海道道南への修学旅行が決定、51期生が本校での修学旅行飛行機利用元年となり、北海道の自然を満喫した。

(行程)

- 9月28日 大阪空港より10クラスが2便に分かれ新千歳空港へ 小樽・札幌散策
9月29日 洞爺湖でのカヌー教室やノーザンホースパークでの乗馬体験学習
9月30日 大沼公園・ワールド牧場



飛行機で北海道へ

石垣島へ 府立高校で初めて

平成11年6月22日、本校で修学旅行に飛行機を利用ようになって3年目、この日出発した53期生は沖縄からさらに南西へ約430kmの石垣島まで足をのびた。石垣島・西表島・竹富島で3日間、沖縄本島でのクラス活動に1日、「日本の中で最も豊かな自然が残されている地域の一つである八重山諸島での体験が、人工的な物に取り囲まれている日常生活では得ることができない質の感動を生徒に与えてくれるだろう」というのが大きな理由の一つであった。



由布島の水牛車

20
年前

豊高初の海外

平成17年10月、59期生は厳しい検疫に保護されたオーストラリア特有の自然環境に触れ、体験学習を通じて現地の人と話し、異文化を体験することができる修学旅行をゴールドコースト方面で実施した。しかし、60期生以降、海外への修学旅行は実施されていない。

(行程)

- 10月3日 関西国際空港より2便に分かれて出発
10月4日 ローンパインコアラ保護区見学
10月5日 午前：選択コース
①ビーチアクティビティ ②ラムントン国立公園
③アボリジナル文化体験 ④乗馬体験
午後：ブリスベン市内で現地学生との交流
10月6日 テマパーク研修：選択コース
①シーワールド
②ムービーワールド
③ドリームワールド
10月7日 帰国



ローンパインコアラ保護区見学



テーマパーク研修

そして「探究的な学習」へ

令和4年度より新しい学習指導要領が実施され、生徒がさまざまな体験的な活動をしていくなかで課題を発見したり、課題解決に向けての情報を収集したりすることが重視され、「探究的な学習」を実践する場として、修学旅行における「学び」の比重が、ますます大きくなってきている。

<投稿より>

- 高校76期 北海道へ。1番印象に残っているのは、雨の中のラフティング体験で、班のみんなで団結して無事に川を下ることができました。また自然豊かで日々の勉強やクラブ活動とは違った雰囲気味わうことができて良かったです。

とよちゅう とよこう
豊中・豊高
 いま・むかし
修学旅行編

100年前に 始まった!!

修学旅行は、1886年東京師範学校（現在の筑波大学の前身）が実施した千葉県銚子方面での1泊12日に及ぶ「長途遠足」からはじまったといわれている。

立派な兵士を育てるうえで、生徒の体格を向上させ「忠君愛国」精神の涵養をはかるための集団訓練、隊列を組んで行進する行軍訓練を教育活動として実施が推奨され、また訓練と併せて気象の調査や鉱物・貝類等の観察・採集、文化財・遺跡の見学など学術研究を重視した修学旅行は師範学校や旧制中学校などを中心に広がっていく。

100年前の大正14年6月（1925年）豊中中学初の修学旅行が実施された。

当時は交通事情・食糧事情の極めて悪い中で行われ、家庭の費用負担も大きかったと思われる。それでも実施されたのは、修学旅行の教育的意義を認めていたからであろう。そして、戦後復興・高度経済成長、時代の変遷（男女が別日程だったなど）とともに、交通手段の発展（新幹線・飛行機）が修学旅行の行き先を大きく変えていくこととなる。活動形態も進化し、バスガイドの案内で生徒たちがぞろぞろと名所旧跡を見学してまわる「見学/周遊型」からあまり移動せずに旅行先で様々な体験活動を行う「体験/滞在型」へと変わってきている。

「主体的/対話的で深い学び/体験的な活動/キャリア教育/グローバル化」を全ての教育活動において実践するにあたり必然的に多方面となり内容も多様になってきた「学びの旅」としての修学旅行を振り返ってみる。

豊中時代(トヨチュウ)

100
年前

豊中中学初の修学旅行は船で東京・日光へ

「大戦景気」から「戦後恐慌」そして「関東大震災」、長期間の不景気に陥る中、さまざまな社会運動（自由主義・民主主義）が発生し社会の在り方が変遷していく100年前の大正14年（1925年）6月10日、5泊6日の行程で本校初の修学旅行が行われた。対象生徒は5年生、有志参加者99名。

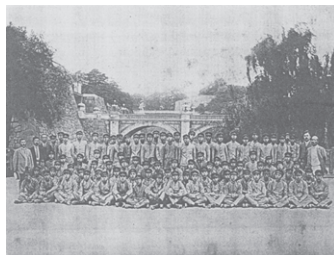
（当時の行程）

- 6月10日 夕刻、神戸港出帆（午前中は平常授業）
- 6月11日 1日中航行
- 6月12日 夕刻、横浜港上陸、列車（汽車？）で東京駅まで。神田泊
- 6月13日 国鉄で日光駅へ（所要時間4時間）、東照宮参拝、華厳の滝・中禅寺湖見物。日光泊
- 6月14日 日光から上野駅、明治神宮参拝。午後8時過ぎ東京駅より離京
- 6月15日 昼頃大阪駅着、解散

翌年は船旅から汽車に変わり、鎌倉経由の東京入りになった。経費削減のための船旅であったが、船酔いに苦しめられたことが変更理由のようである。

（旅行記 抜粋）

神戸からのシカゴ丸は、移民用の船、その三等客室はムツとする／船が大阪湾から外洋に出ると揺れが大きく、船酔いもあり一あまり元気なし／急遽変更になった神田の旅館は予想以上にひどいバラック建て、3畳に6人詰め込まれる／明治神宮参拝後は自由行動、親類を訪ねるもの、墓参りに行くもの、浅草へ遊びに行くもの、活動写真を見に行き集合時間に遅れるもの



初の修学旅行

卒業
50年

念願の修学旅行 因縁の海南市へ

平成7年5月、高校1年生らの同期会「一二三会」が戦時中のために実施できなかった修学旅行を卒業50年後に行った。参加者71名。

この学年は、中学3年生の昭和20年5月11日からの10日間、本土決戦に備えて陣地構築・塹壕掘りのため海南市に派遣された。

「派遣先の学校の講堂で毛布2枚で寝たなあ」「近くの池で顔を洗ったり、風呂は10日のうち1回だけ近くの農家で入らせてもらった」など思い出話をしつつ、当時の作業跡を訪ねた。

昭和19年、戦争激化の年に豊中中学入学、中学2年生の夏に終戦。昭和23年新制高校発足時に、旧制中学5年修了「中学23回生」として卒業する生徒と、あと1年豊中高校3年生として通学し豊高1期生で卒業する生徒とに選択が分かれた。卒業後の同期会は同年入学の仲間として「高校1期」「中学23回」を合わせて「一二三会」を結成している。

豊高時代●見学／周遊型

75
年前

東京と九州に分かれて 高校初の修学旅行

「保護者が戦後のインフレで苦しんでいる時に修学旅行でもあるまい」という見解が主流を占めた高2期。東京箱根2泊3日の予定で行う筈が、事前調査で希望者が3分の2に達しなかったので中止になった高3期。

朝鮮戦争特需で経済が好転し始めた昭和26年、高4期生は東京班と九州班に分かれ6月5日から3泊4日本校が高校になって初の修学旅行を実現した。

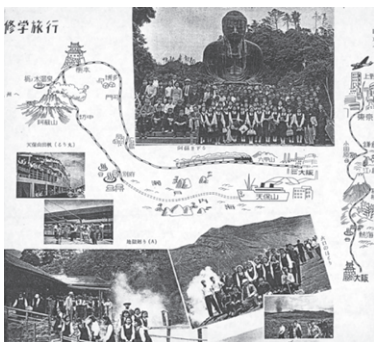
東京班は、約12時間の夜行列車を利用して、熱海・箱根・鎌倉・東京。

九州班は、天保山から瀬戸内海の船の旅、別府・阿蘇・熊本を巡る。

<投稿より>

- 高3期 男女共学の第1期目。当時は占領下ぎりぎりの時代で、町には進駐軍などがいた。どこへ行きたいかのアンケートをとったところ、男→九州、女→東京と意見が別れ、調整できず、結局とりやめになった。

- 高9期 東京方面・九州方面。別府の「血の池地獄」「坊主地獄」を見、阿蘇山噴煙の印象が強く、地球が今も生きている実感を得た。当時、興味はあったが科目に地学はなかった、今後の地球環境の激変するなか地学を学ぶことは重要だと思う。



高5期から高11期までは、男女別の修学旅行

男女一緒が実現

昭和34年、男女同一行動の修学旅行に行きたいという生徒の要望が強まり、10月に入ると大部分のクラスがこの問題について討議し、11月には同一行動の賛否の調査をした結果、大多数が同一行動を望んだ。その結果を受けて2年生の担任会議で論議の結果、賛成7反対2で男女同一行動の方針を打ち出し、この日の職員会議でも了承されて男女同行の修学旅行実施が決定した。

行き先は前年と同じく東京方面・九州方面であったが、どちらのコースも男女一緒に行動する修学旅行となった。（参加費用は東京方面約3,900円、九州方面約4,600円）

昭和32年までの修学旅行は、東京方面・九州方面ともに日程をずらして男子と女子を分けて行われていた。昭和33年に東京方面のみ男女同日程になったが、九州方面は男女別日程のままであった。



初の男女一緒の修学旅行

終戦の年のトヨチユウ

昭和20年8月15日

80年前

令和6(2024)

年6月7日、今年も三国金
属工業(豊中市豊南町)で
旧三国航空機時代に米軍の
空襲で犠牲になった41名の
慰霊祭が行なわれ、豊陵会の代表も
参列した。大阪北部を中心とする空
爆は三国航空機で勤労奉仕中の宮川
先生と8名のトヨチユウ生はじめ、
金蘭会高女生、同工場従業員あわせ
て41名が犠牲になった。ほかに現・
豊中五中近くの生命保険会社の住宅
群も直撃を受けて母子たち14名の犠
牲を出すなど、戦争の先行きは暗
かった。

昭和20(1945)年8月15日、
天皇がNHKラジオの全国放送(重
大放送)でポツダム宣言の受諾とわ
が国の終戦を述べた。終戦記念日で
ある。

わが校も夏休み中とはいえ、生徒
たちは「勤労奉仕」に動員されてい
た。当日の様様を「学校日誌」は次
のように記録している。

「開墾作業実施。走井開墾作業2
時ヨリ実施予定ノ処、正午重大放送
アルニツキ開墾地ハ11時頃引上ゲ物
象準備室裏中庭ニ集合ノ上、正午ヨ
リ畏クモ聖上陛下御自ラマイクニ立
タセラレ詔書ヲ賜フ。同感泣ス。内
閣告諭等ヲ以テ終ル。学校長ヨリ一
応ノ訓示ノ後下校」

翌16日、緊急中等学校校長会議の
結果が職員に伝達された。

一、国体維持ノ一念ヲ以テ一段ト
教育ニ熱心スベキ事

一、出勤生徒ハ近々府ヨリ方針決
定アルベキヲ以テ会社社側ニ於
テ休業ヲナスモノ登校可。然
業務ニツカハシタル事、開墾
等

一、明日ヨリノ行事ニツイテ予定
通り進行スル事、松脂取り中
止シテ開墾ヲ行フ事
一、作業ハ当分晝迄トシ食後下校
ノ事

8月20日になって軍事工場への
「勤労奉仕」は無くなったものの、
生徒にとっては「開墾」中心とする
勤労作業は12月ごろまで続いた。
混乱状態の中、こんなこともあつ
た。「戦時中」に任命された軍事教
官が8月16日になって赴任した。「教
務日誌」は「中村紋一郎中尉、今回
軍事教官トシテ就任ニツキ紹介ア
リ」と記載。だが翌日の8月17日に
は退任式が行なわれた。

新たに戦時中の軍国主義ルールを
廃止する行動が始まった。神社前を
通るときは拝礼の廃止。巻脚絆ゲー
トルの使用の解除。「学校報国団」
の解散。このほかにも挙手の礼をや
め脱帽敬礼に。職員室への出入りの
挨拶、行進時の号令は不要。教練・
武道教育は早やばやと9月に廃止さ
れ、武具・銃器類は12月24日までの
処分が通達された。

秋になると軍関連の学校に進学し
ていた生徒や疎開先からの生徒が復
学し、クラス別人数が不均衡になり
組替えが行なわれた。任命制だった
級長・副級長を選挙制に、クラス名

が「A・B・C」に戻った(10・18)。
12月31日付で国家主義・軍国主義
に深く関与する修身・歴史・地理の
授業が中止され、翌21年1月にこれ
らの教科書が、2月には関連参考書・
地図の提出が命じられ運動場で焼却
された。他の教科書で不具合の箇所
を墨で塗られたのもこの頃である。
奉安殿(天皇皇后の写真を保存)の
御真影を全校生徒でお見送り、府に
返納した(1・30)。

終戦にともなう諸変革は混乱のう
ちに進んだ。しかし本当に戦時中の
色が消えた、と言えるのは昭和31
(1956)年、創立35周年記念事

「愛鳩部」がなくなり

今の校歌になった

昭和30年9月16日

70年前

いま、みんなが歌っている

校歌が正式に発表されたのは70年前
の昭和30(1955)年9月16日、全
校生徒が校庭に集合する朝礼の場
でした。重成哲校長が「校歌について長
く議論してきたが、旧制中学校歌の一
部の文言を入れ替え、2番までを本
校の校歌とする」と発表されたのです。

北原白秋作歌・山田耕筰作曲の校
歌は昭和10年末に完成し、耕筰氏自
身の独唱がコンピアレコードに収
録され、今では貴重な存在になって
います。翌11年1月17日に耕筰氏が
来校して全校生徒にお披露目の指導
をされました。旧制豊中学校校歌
の歌詞は3番までありました。

昭和3(1928)年、本校野球
部が創立8年目で夏の甲子園に出場
した時は校歌はなく、どんな応援ぶ



黒く迷彩された校舎と
イモ畑になった運動場

業の一環として墨で迷彩されていた
校舎の壁が白い塗装で「白き我が校」
に甦った時であろう。

♪響けよ星と潮 遠大何ぞ高き
我が校
學びて倦まずば 栄えあり青年
飛べよ鳩よ 翼搏たむ
協同進取ぞ これ我が日々
豊中豊中 翼搏たむ

りだったのか、今もナゾのままです。

わが校にも校歌を作ろうと努力さ
れたのは林真英・第2代校長でした。
山口高商(当時)在職中にお世話に
なったガントレット先生に相談した
ところ、山田耕筰氏の姉・恒子夫人
が耕筰氏に直接依頼、白秋氏とのコ
ンビが決まったというエピソードが
あり、数多くある同氏作曲の校歌の
中でも名曲として評価されています。
さて新制高校になった豊高にはこ
の旧制中学の校歌が残されました

デンソー等の出身者が御社課題を解決

株式会社 ワールドテック
代表取締役 寺倉 修 (高22期)



〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目28番12号名古屋若宮ビル
tel: 052-211-7861 e-mail: solutions@worldtech.co.jp
https://www.worldtech.co.jp



土居歯科医院

DOI DENTAL CLINIC

歯科・歯科口腔外科・小児歯科

箕面市箕面5-1-52 みのおアルコス3F

☎ 072-721-7996 (阪急箕面駅徒歩3分)

院長 土居敏英 (豊中高校36期)

日本口腔外科学会認定 口腔外科専門医

大阪大学歯学博士

一般社団法人箕面市歯科医師会顧問

が、歌詞2番にある「勤儉尚武」の文言が軍国主義を思わせる、男女共学の高校にふさわしくない……といった理由で校歌がない状態が続き、新制・豊中高校にふさわしい校歌を求めて生徒自治会・同窓会で議論がさわれていました。

「豊高に皆が歌える校歌を！」。この間、生徒による新校歌の募集などが行なわれたのですが、定着することはなく、「やはり白秋・耕作の歌が良い」という意見が強く尾を引いていました。すでに昭和21年10月21日の職員会議で「占領下にあつて2番の『勤儉尚武』の文言はふさわしくない。当分は3番の『協同進取』に入れ替えて2番までを歌う」ことが決定されました。結果として現校歌の内容を先取りした格好でしたが、積極的に歌う機会が少なく「校歌なし」が続きました。

3番歌詞の「鳩」は戦前「愛鳩部」があり、いまの校門を入ってすぐ左手にコンクリート造りの鳩小屋で「伝書鳩」を飼育していました。伝書鳩は陸軍や新聞社を中心に鳩の帰巢本能を利用して通信手段に活用していました。例えば夏の甲子園の状況を知らせる記事を鳩の足に括りつけて中之島の新聞社めがけて送稿するなどしており、鳩による全国通信競技大会が開催され愛鳩部は好成績



校歌発表の朝礼で新校歌を歌う
荒木先生と音楽部

を取っていました。

戦後、愛鳩部の廃部で鳩はわが校のシンボルではなくなってしまう、旧校歌3番を廃して歌詞の一部を入れ替えるという結論につながりました。

校歌問題は当時のわが校にとって大きな「事件」でしたが、他府県・他校の例を見るとそれ以上の苦労があったようです。男女共学（中学と女学校の生徒交流による）新制高校の発足とともに校歌・応援歌の制定はより深刻な課題だったことが記録されています。交流後、どちらの学校の校歌を残すか、新しい校歌を作るにしても男子生徒・女子生徒に共通する感性は何かなど、新しい学校文化を創ってゆく上での目標を巡って大事な課題だったのです。

昨年「校歌斉唱！日本人が育んだ学校文化の謎」（渡辺裕、新潮選書令和6年7月）が出版され、戦後高校教育の中で校歌・応援歌などがどのように継承され進化したのかを紹介しています。著者は「校歌はコミュニティ・ソング」であり、学校文化をつくる共同体歌だと言います。

そもそも校歌・応援歌など正式につくる学校は少なく、当時の生徒たちが対外試合の応援などで流行歌の旋律に自校の歌詞を乗せて歌う例が多くあったそう、自然発生的に「替え歌」による校歌や応援歌ができたと言います。例えば運動部の応援で自分たちが作った歌詞を旧制高校の旋律で歌い、それがいつの間にか正式な校歌になった例があるそうです。

昭和43（1968）年夏の甲子園大会で緒戦に勝って演奏された盛岡一高（旧盛岡中）校歌は「軍艦マーチ」のメロディーで球場に流れ3万の観衆が驚いたという記録があります。

この校歌は明治41（1908）年制定され「軍艦マーチ」の旋律を使用したものだったと紹介しています。

新制高校も70年以上の歴史を積み重ね、それぞれの新しい文化を創りあげてきた、と著者は評価しています。本校でも現校歌のほかに「豊高

14クラス672人の入学式を

市民会館で実施と決定

昭和60年9月19日の職員会議

40年前 出生数の減少が言われる現在ではユメのような話題である。昭和60（1985）年から62年にかけて本校でも定員増加の生徒受け入れの対応に追われた。まず入学式ができる会場がない。

昭和60年9月19日の職員会議で、翌年4月の入学式を市民会館（現・文化芸術センター）で行なうことを決定し、すぐさま会場予約を行なった。それまで入学式・卒業式は柔剣道場で行なわれていたが、予定される672人の入学予定者を収容できず、さりとて体育館の使用には椅子・シート・舞台などの新規購入が必要のため断念した。

昭和61年4月4日、高41期生の入学式が予定どおり市民会館で行なわれた。式典に体育館が使用できるようになったのは昭和62年2月25日の高39期生の卒業式。以後、体育館の使用が定着した。

当時、生徒数の増加にともない特別教室・部室の増設、職員員の「校務分掌」の再編成など、いろいろのことがあった。ことにクラスの呼称が変わった。昭和61年2月13日の職員

賛歌」はじめ、生徒から募集したものの、歌われないままに忘れ去られた「校歌」「応援歌」が記録に残っています。どなたか、これらを編纂し、音楽部の協力でCDに収めたらどんなに素晴らしいか、夢見るのも楽しいことです。（G）



市民会館での入学式

写真・資料は「創立百周年誌」から転載◆この特集へのご感想・ご意見をお寄せください。



eICT-N&Sエンジニアリング・ワンストップサービス会社
NEC特約店

協和テクノロジーズ 株式会社

取締役兼共同CEO 十河元生（高10期）

＜本社＞〒530-0016 大阪市北区中崎一丁目2番23号（協和本社ビル）TEL(06)6363-8800 FAX(06)6363-8809
＜事業所＞東京・兵庫・京都・滋賀・奈良・福井・岡山・香川・愛媛
＜グループ会社＞日本テクス株式会社・協和ビジネスサポート株式会社・日本通信特機株式会社・JAPAN EXCELLENT TECHNOLOGY & SYSTEMS, INC

営業品目

- 電気通信設備、電子応用設備、電気設備、消防設備の設計設置工事・修理・保全
- コンピュータソフトウェアの開発及び販売、電子デバイス等の販売
- コンピュータと通信ネットワークのトータル・システム・エンジニアリング・サービス

詳しくはHPでご確認下さい ⇨ <https://www.kyotec.co.jp/>



緑あふれる 市 中の 山 居

HOTEL **IVORY**

ホテルアイボリー

〒560-0021 豊中市本町3-1-16
TEL:06-6849-1111 FAX:06-6849-7727
URL: <http://www.hotel-ivory.co.jp>

会員の本

■「神戸歴史散歩・海がつくった国際都市」

(高5・加藤隆久)

神戸三宮・生田神社名誉宮司の著者が今回は神戸史談会120周年の会長としての著作。「古代から現代まで速歩き」と表題するように、ミナト神戸の歴史案内をする。奈良時代に行基が開いたとされる播磨・摂津5泊の一つ「大輪田泊」が平清盛によって大改修され現在の神戸港につながる。

古来、東アジアとのつながりも深く、例えば諏訪神社は明治期に長崎から移住の中国人の参りに始まり、ポルトガル領事館の人たちにも親しまれ、それぞれの故国に思いを馳せる場となった。著者の研究は深く神戸の話題は尽きない。

(アートヴィレッジ発行。2025・1・26日初版。1,300円＋税)



■「歌文集・メコン渺々」

(高8・牧 雄彦)

お父さん(国語科・牧邦雄先生1926～62)を引き継いだ短歌「地中海」同人の著者3冊目の歌集。現役引退後の旅行がきっかけでラオスの農村で植物染料のみで染め上げた織物の魅力を発見。工房を立ち上げ、現地の人を指導しながら日本への輸出製品にまで成長させた。長いラオスとの往き来、暮らしのうちに見聞きした風物を385首の短歌と29編のエッセイにまとめた。ラオスを見る目のやささと感情とが立体的に迫ってくる。記述は2010年までで、開発が進む今のラオスは素朴な魅力を失いつつあると心配している。

(しよく出版。2024・11・22初版。2,700円＋税)



■「人生は思いがけない経験の連続

～一防大校長に見る人生～」

(高8・西原正)

これまでの人生を振り返ってみたいと思い、過去の経験をまとめて見たのがこの本です。金沢にいた小学校初期の頃の食糧難に苦労したこと、アメリカの爆撃機来襲で防空壕に逃げたこと、大阪で見た進駐軍がかっこよかったこと、大学に入って英語会話に苦しかったが楽しかったこと、そして大学生として海外に行ける機会に喜んだこと、それから京都大学のプロジェクトでインドネシア研究に参加したこと、また研究チームを作り、シハヌーク王などに謁見したこと等々の体験が、その後の防衛大学校での教育活動、ひいては学校長としての活動にプラスしてくれました。人生はまさに思いがけない経験の連続でした。

(東日印刷株式会社発行。2025・4・1初版。)



■「不撓不屈 ～経営コンサルタント編～」

(高14・中野英樹)

この本は全国3100ヶ所の公共図書館に寄贈され、「不撓不屈(ふとうふくつ)」のプロジェクトとして制作、困難に立ち向かう人々の物語を広く伝えることを目的とし、現在14シリーズまで計画されています。お近くの図書館へお立ち寄りください。

(22世紀アート。2024・10・15)



■「鳥瞰するキリスト教の歴史」

(高17・岩城聰)

まるで世界史の授業を受けているような雰囲気の中でキリスト教の大きな流れを分かりやすく説明し、格好の読み物となっている。イエスキリスト誕生から始まり、全世界に広まってゆく過程でそれぞれの地域の歴史が語られる。

ロシア正教の確立にウクライナが果たした役割や、その後、ロシア正教のエリアが旧ソ連の共産圏として無宗教の世界になったなどの記述は興味深い。最終章「キリスト教とは何か」ではキリスト教が残した正の遺産と負の遺産とがあることを率直に語り、ウクライナやガザの問題、「カルト」宗教についても説明を逃さない。

著者は日本聖公会大阪教区司祭でウィリアムス神学院(京都上京区・聖職者養成のための全寮制の神学校)教授。

(ペレ出版。2024・5・25初版。1,800円＋税)



豊陵会協賛講演会開催報告

◆2025年1月21日 森本敏元防衛相講演会(豊中文化芸術センター大ホール)

第2期トランプ政権発足直後に、森本敏氏(高12期)による「トランプ2.0下の世界情勢について～トランプ政権の意図を探る」の講演会が開催されました。(豊陵会：協賛、主催：NPO法人 リタイアメント情報センター他)

トランプ政権の激しく動く展開を予測させる内容で、あっという間の90分でした。講演会には豊陵会員ほか約450人が参加しました。

◇NPO法人 リタイアメント情報センターより豊陵会に12万円寄付金を頂きました。



講演会の講演写真記念誌(48ページ)が作成されています。豊陵会員の方には無償で頒布いたしますので、ご希望の方は次までご連絡のうえお越しください。(25年9月末迄)
・ギャラリー Studio エトス 平嶋規佐子(高13期)
豊中市中桜塚2-1-6(岡町商店街) 06-6852-5322

飯田 誠(高18期)個展開催のご案内

回顧展を開催いたします。是非ご覧いただきたく存じます。

会期：2025年10月8日～10月19日(13日は休廊)

会場：「画廊ぶらんしゅ」(阪急・石橋阪大前駅南出口から商店街を抜けてすぐ)

072-761-2626 池田市天神1-5-16

編集後記 旧制豊中中学は1921年(大正10年)の創立。5年後の1926年12月25日に「昭和」は始まりました。「昭和100年」の今年、豊高にはいよいよ高校80期生が入学しました。今号では100年の中の「節目の年、終戦年や校歌など」と「修学旅行」を特集した記事をお届けしました。各々の時代を懐かしんだり驚いたりしつつ楽しんでいただければと思います。このような歴史・伝統も踏まえて、豊高がさらに発展し、無限の可能性がある後輩達がさらに成長し活躍の場を広げていくことを心より応援しております。

今号の編集部 高37古川圭子(担当副会長)・高46松本耕一(部会長)・高41村島有紀・高39山田竜也・高32菅祐子・高28黒谷仁洋・高21伊藤晴康・高9大久保孝・高8神保雅明

豊陵会報編集部からお願い

✉ご連絡は houryoukaihou@gmail.comへお寄せください。

○「豊陵会員の情報」をお寄せください

・活躍している同窓生の情報。

例えば、在校生の憧れ・母校の誉れ的な方や、落語家として活躍中の方など。様々な分野でユニークに活躍されている方など「記事として読んでみたいな」と思われるような方々について。情報をお寄せください。間接情報でもかまいません。まずは上記にお寄せくださいませ。

・現役在校生との交流

例えば、職業別進路講演会の話し手をしたときに感じられたことや、在校生の部活動などを見学したり交流したことなど

○会報記事の取材や編集にも皆様のお力をお貸しください。

・取材、インタビュー、編集など。記事のアイデアやご提案、調べもの、デザイン、文字入力などなんでもかまいません。(在宅でできることけっこうあります)

○豊陵会ホームページや公式facebookページもぜひご覧ください。



◀<https://www.houryou.org/>

<https://www.facebook.com/groups/1686870608250342>



◆同期会・クラス会開催を検討される方々へ

事務局では同期会の開催をサポートしますので気軽にご相談ください。(開催報告もお待ちしております。原則写真1枚、250字以内でお願いします)

・各期評議員を通じて豊陵会で把握している連絡先を提供できます。

(同期会開催の過程で連絡先がわかった方の豊陵会事務局への連携もよろしく願います)

・案内の発送も行います。(実費はご負担願います)

また、同期会開催時の残金などから豊陵会への寄付もよろしく願います。

表紙のことは 豊中高校を1966年に卒業するとすぐに上京して画の道に入った。師にも、運にも恵まれ今日まで画業を続けることができて驚いている。一昨年2023年の10月から翌年1月にかけて伊豆の池田20世紀美術館で山内滋夫展を開催していただいた。画家たち憧れのこの美術館で長い歳月を振り返ることができ、この上もなく嬉しかった。表紙の作品はその展覧会にも出品した「夕顔の宴」120号の部分です。下に添付したQRコードから展覧会動画の中にある全体作品も是非ご覧になってください。

このたび豊陵会報の表紙に採用していただき、誠にありがとうございました。

高18 山内滋夫
山内滋夫展 池田20世紀美術館



全製品が対象に！
一部機種除く

冷媒ガス漏れ
10年保証

業務用冷蔵庫も

ショーケースも

GALILEI
Be cool. Be alive.

フクシマガリレイ株式会社
www.galilei.co.jp

豊陵会 2024年の決算と2025年の予算

2024年一般会計の決算は、現体制での一期2年目として2023年に続き若干のプラス収支で締め括られた。協力金収入が往時に比べほぼ半減している現状において、総会を茶話会形式に代えて若年層の参加を促すなど、全般的な費用軽減の結果となっている。特に会報については郵送料含む値上げの影響を受ける前に発行できたことによる支出減の効果は大きい。

2025年一般会計の予算は、二期目での「中長期的に持続可能な財政基盤の確立」を背景に、2024年実績に諸費用値上げを考慮して策定されている。新たな勘定科目として、若年層会員の同期会スタートアップ支援を趣旨とする「同期会立上支援金」を設けている。中長期的視点で費用軽減につながるDX化については対策内容に応じ年間予算の許容範囲での実施も検討される。

会員皆さまからの協力金が活動継続の支えですので、より多くの会員皆さまのご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

2024年 一般会計決算

収支計算書 (自 2024 年 1 月 1 日 至 2024 年 12 月 31 日)			(単位：千円)		
収 入 の 部	決 算	予 算	支 出 の 部	決 算	予 算
前期繰越収支差額	3,496	3,496	豊陵会報発行費	3,956	4,500
豊陵会協力金	4,784	4,600	総会開催費	1,376	900
一般会費収入	3,105	3,105	学校行事支援金	0	100
寄付金	269	400	卒業記念品贈呈費	421	450
会報広告収入	499	400	豊陵会報部会	26	200
総会出席会費収入	1,126	450	豊陵資料室	10	200
総会時販売等収入	93	10	IT推進部会	0	100
利息収入	1	1	東京支部補助金	150	150
雑収入	3	10	中部支部補助金	100	100
			事務局費	1,855	2,400
			諸会議費	731	1,000
			事務機器使用料	192	500
			事務用品備品購入代	164	500
			事務局光熱費	164	200
			電信電話料	97	130
			通信費	79	400
			交通費	42	50
			振込手数料	158	200
			雑費	3	10
			次期繰越収支差額	3,849	381
			計	13,375	12,471

注)「総会出席会費収入」と「総会開催費」には同日開催クラス会・同期会の収支実績(784千円)含む。

貸借対照表 (2024年12月31日現在)		(単位:千円)	
資産の部		負債及び正味財産の部	
現金	251	負債の部	
郵便振替	859	小計	0
普通預金	5,724	正味財産の部	
定期預金	12,036	運営準備金	3,000
		積立金	12,021
		次期繰越収支差額	3,849
		(内当期収支差額)	(354)
		小計	18,870
計	18,870	計	18,870

2024年 記念事業特別会計決算

貸借対照表 (2024年12月31日現在)		(単位:千円)	
資産の部		負債及び正味財産の部	
現金	0	負債の部	
普通預金	4,361	小計	0
		正味財産の部	
		前期繰越収支差額	4,360
		当期収支差額	1
		小計	4,361
計	4,361	計	4,361

注) 当期収支差額の内容は受取利息 411円。

2025年 一般会計予算

収支予算書 (自2025年1月1日 至2025年12月31日)(単位:千円)		(単位:千円)	
収入の部	予算	支出の部	予算
前期繰越収支差額	3,849	豊陵会報発行費	4,200
豊陵会協力金	4,800	総会開催費	630
一般会費収入	3,132	卒業記念品贈呈費	413
寄付金	300	豊陵会報部会	100
会報広告収入	550	豊陵資料室部会	100
総会出席会費収入	350	IT推進部会	100
総会時販売等収入	90	東京支部補助金	150
利息収入	1	中部支部補助金	100
		同期会立上支援金	100
		事務局費	1,900
		諸会議費	800
		事務機器使用料	200
		事務用品備品購入代	200
		事務局光熱費	180
		電信電話料	100
		通信費	100
		交通費	50
		振込手数料	200
		雑費	10
		予備費	3,440
		計	13,072
		計	13,072

注)「総会出席会費収入」と「総会開催費」にはクラス会・同期会の収支予算を含みます。

協力金を「銀行口座」にお振込みいただく場合

会報と一緒に送付の払込取扱票での「ゆうちょ銀行」にお振込みの方法に加えて「三井住友銀行」への直接お振込みも承っております。

銀行：三井住友銀行 豊中支店(154)
口座：普通預金 6900628
名義：豊陵会協力金 会長 平野裕一

上記口座にお振込みいただく場合は、豊陵会ホームページにご登録または電子メールで卒業期、ID番号とお名前のご連絡をお願いします。

払込取扱票の通信欄に記載されるメッセージのご連絡も同時に承っております。

ご登録フォーム読み込み用QRコード →



受領側の通帳で確認できますのは、半角14文字のカタカナと数字ですので、払込取扱票に印字されている内容を次のように入力していただけると助かります。

例えば； 豊中太郎、回・期：高校12期、ID番号：345
⇒ 12345トヨナカタロウ

なお、ネットバンキングで手数料フリーをご利用いただけると、「ゆうちょ銀行」の場合に豊陵会が負担する払込手数料の軽減にも繋がりますのでご協力をお願いします。

2025年 豊中中学・豊中高校

豊陵会総会のご案内



私たちダンス部は40人で食堂前と森川ホールの一室で日々の練習に取り組んでいます。

大会で結果を残すことを目標に、部員全員で協力して作品を一から全てを作り上げています。大会以外にも、文化祭など校内イベントや地域のイベントにも多く出演しています。これからも、見ている人たちに元気と感動を与えられるよう、笑顔で頑張ります。

日時 2025年 9月20日(土) 14:30~16:00 (受付14:00)

※総会に先立ち13:00~14:00、総会参加者で希望される方には、母校(豊陵ホール・豊陵資料室)を見ていただく**学校見学会**を開催しますので、こちらにもご参加ください。

会場 ホテル アイボリー

3階オーキッドホール
(阪急豊中駅前・☎06-6849-1111)

会費 3,000円(茶話会形式)

ホームカミング	卒業10年・25年・50年 (高67期、高52期、高27期)	優待	会費	1,000円
新卒~卒業5年	(高77期~高73期)	招待	会費	無 料

総会等に出席ご希望の方は、**8月23日(土)**までに豊陵会事務局にご連絡ください。

お申し込み方法

- ・FAXの場合は、同封の用紙を使って06-6849-4973
- ・メールの場合は、office@houryou.org
- ・電話の場合は、06-6849-4973
(月水金の10時~15時 常駐)



豊陵会総会への寄贈品提供のお願い

総会出席の皆様が楽しみにされていたバザーを再開しています。寄贈品の受付は**8月23日(土)**まで豊陵会事務局で承っております。その他お問い合わせも含めまして、ご連絡お待ちしております。

《クラス会・同期会の案内》

総会後は、**クラス会・同期会**で集まりましょう!

※総会後のホテルアイボリーで『クラス会・同期会』を開催していただけるよう設定しています。この機会に計画をしていただければ幸いです。

当日 16:30 ~ 18:30

会費 7,000円

内容 宴会メニュー(ドリンク付き)

個人、グループを問わず、総会出席とは別に豊陵会事務局にお申込みください。

●会員数(2025年4月末日現在)

卒業生数 38,781人/旧職員 906人

現職員 126人/連絡可能者数 21,334人

●会報発行部数

発行部数 23,000部/会員発送数 21,800部/学校配布 1,200部

編集発行 豊陵会報編集部(大阪府立豊中高等学校・豊陵会事務局内)

発行 令和7年6月25日 発行人 平野 裕一

事務局 〒560-0011 豊中市上野西2丁目5番12号(大阪府立豊中高等学校内豊陵会)

☎(06) 6849-4973(FAX兼用) ホームページ <https://www.houryou.org>

メールアドレス office@houryou.org

デザイン 風屋合同会社 印刷 株式会社広清堂ネクスト

豊中市服部元町1-2-17 TEL 06-6862-5022

(阪急宝塚線 服部天神駅下車東すぐ/国道176号線沿い)

生田神社 名誉宮司

服部天神宮 宮司・服部幼稚園 理事長・園長

加藤知徳法律事務所 弁護士

服部天神宮 禰宜・服部幼稚園 主事

加藤隆久 (高5期)

加藤芳哉 (高29期)

加藤知徳 (高33期)

加藤大志 (高61期)



服部天神宮



足利神社 合格祈願